

地域力を活かし国際都市をめざす  
新しい自治体の創造

～おおた未来プラン10年のスタート～

平成21年2月12日  
大田区

## 平成 21 年度予算（案）の編成にあたって

平成 21 年度予算は、昨年 10 月に策定した基本構想と本年 3 月に策定予定の 10 か年基本計画（おおた未来プラン）にもとづく本格的な区政の船出予算です。

一方で、米国発の金融危機が日本経済にもたらした急激な円高と消費低迷は、国内有数の大企業でさえも雇用調整や赤字転落などの苦境に追い込みました。とりわけ中小企業にとっては、受注減や資金繰りの悪化と、たいへん厳しい状況が続いています。

そこで、大田区では、昨年より区内中小企業を支援するための無利子融資「緊急経営強化資金」を他の自治体に先駆けて実行に移すとともに、公共事業の前倒しや緊急雇用など、区内産業や区民生活を支援するための各種経済対策を急ぎ実施しているところです。

このような経済状況下で編成した平成 21 年度の一般会計予算規模は、2,104 億 9 千万円余で、前年度比 83 億円、3.8%と 5 年ぶりの減額予算となりました。しかし、このマイナスには、各基金への積立てを必要最小限とし、介護サービス関係事業を利用料金制に移行したことなどによる影響が含まれており、これらを考慮した予算の比較では、78 億円、3.9%増の実質的な積極予算です。

私は、困難な財政運営が見込まれる中であっても、計画に掲げた事業や区民生活の安定に必要な事業に不退転の決意で臨む覚悟を本予算に込めました。




この予算のもと、「地域力を活かし国際都市をめざす新しい自治体の創造」をめざして、区民の皆様とともに手を携えて取り組んでまいります。








平成 21 年 2 月


















大田区長












松原 忠義

# 目 次

1	平成 21 年度予算編成の基本的な考え方	7
2	財政規模	8
3	歳入の状況（一般会計）	9
4	歳出の状況（一般会計）	10
4 2	歳出の状況（目的別）	11
5	特別会計予算の特徴	12
6	基金の状況	13
7	大田区の経営改善の歩みと成果	14
8	主な組織の改正について	15
	平成 21 年度一般会計予算（案）集計表	16
(1)	歳出（款別）	16
(2)	歳入（款別）	17
(3)	歳出（性質別）	17
9	事業説明資料	19
(1)	緊急経済対策事業	19
1	介護保険施設等人材確保育成支援事業	20
2	新市場・新分野開拓推進事業	21
3	プレミアム付区内共通商品券の発行（商店街活性化推進事業）	21
(2)	保健・福祉	
1	健康づくりの推進 	22
2	地域医療連携の推進 	23
3	ユニバーサルデザインのまちづくり基本方針の策定・推進 	23

4	グループホーム・ケアホームの整備促進	24
5	公園を利用した介護予防教室の実施 	24
6	家族介護者支援事業	25
7	高齢者の夜間・休日電話相談（高齢者ほっとテレフォン）の実施	25
8	低所得者に対する介護保険料減額並びに利用者負担の軽減等	26
9	大森赤十字病院の改築支援	27
 (3) 子育て・教育		
1	すこやか赤ちゃん訪問事業の推進 	28
2	子育て応援サイトの構築 	29
3	区立保育園の改築等の推進	30
4	基礎学力の定着 	31
5	羽田中学校の改築	31
6	学童保育事業の充実	32
7	認証保育所保護者負担軽減補助	32
 (4) 安全・安心		
1	橋梁の耐震性の向上	33
2	本部体制の充実（緊急地震速報受信機の導入）	34
3	青色防犯灯パトロール 	34
4	防災市民組織・消火隊の充実（防災市民組織・市民消火隊への助成） 	35
5	区有施設の耐震診断の促進	35
6	住宅用火災警報器給付事業	36
 (5) 文化・観光		
1	（仮称）地域文化振興プランの策定・実施 	37
2	大田区総合体育館の建設	37


3	郷土博物館の展示物リニューアルと馬込文士村資料(博物館資料)の地域資産化 	38
4	おおたの観光魅力創出事業   <b>★</b>	38
5	オリンピックムーブメント共同推進事業 	39
<b>(6) 魅力ある地域づくり</b>		
1	蒲田駅周辺地区のまちづくり 	40
2	大森駅周辺地区のまちづくり 	41
3	京急関連駅周辺のまちづくり事業 	42
4	コミュニティバスの運行支援事業 	42
5	鉄道駅舎のバリアフリー化の促進	43
6	自転車駐車場の整備	44
7	公園の整備	45
8	魅力ある公園のリニューアル 	46
9	呑川緑道の整備	47
10	自転車利用総合対策 	48
11	区民活動コーディネーター養成講座の開催 	48
12	協働推進講師派遣事業 	49
13	協働プロジェクト事業の実施 	49
14	地域力応援基金助成事業 	50
15	特別出張所の改築(大森東・鵜の木) 	51・52
16	萩中集会所の改築 	53
<b>(7) 産業・環境</b>		
1	工場の立地・操業環境の整備	54
2	新製品・新技術開発の支援	55
3	商店街景観整備事業 	55


4	サービス業実態調査とマッチング支援	56
5	中小企業融資（利子補給の充実）	56
6	エコライフの普及 	57
7	大田区地球温暖化対策地域推進協議会の運営・行動指針の実践 	58
8	河川水質浄化対策 	59
9	緑化の推進（屋上・壁面緑化補助） 	60
10	資源持ち去り防止対策	61
 (8) 国際化推進		
1	（仮称）羽田空港跡地整備計画の策定 	62
2	（仮称）空港臨海部基本計画の策定 	62
3	（仮称）多文化共生推進プランの策定 	63
4	外国人のための日本語教室の充実 	63
5	日本語指導教室の充実 	64
6	英語教員国際化促進事業 	64
7	羽田空港国際化記念事業 	65
 (9) 区政体制		
1	調査研究・企画機能の充実	66
2	大田区統合型地理情報システム（GIS）構築	67
3	組織改正及び本庁舎窓口再配置に伴う庁舎内移転	67

各表の計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しています。

増減率及び構成比などは、原則として各表内計数により計算しています。

端数処理の関係で表の縦横合計が合わない場合があります。

 地域力に関する事業には、このマークを表示しています。

 国際交流拠点都市をめざした事業には、このマークを表示しています。

平成21年度予算は、基本計画「おおた未来プラン10年」のスタートの年として、大田区の新しい未来に向けた本格的な船出となるに相応しい、積極的な施策の展開をめざして、編成いたしました。

キーワードは「地域力」と「国際都市」です。大田区の地域力を活かして、福祉、子育て、教育、安全・安心、文化、観光、魅力あるまちづくり、産業、環境など様々な分野で、多様化する地域の課題にきめ細かく対応するとともに、国際化が間近となった羽田空港を活かし、「国際都市 おおた」として、新たな活力と魅力を創り出していきます。

また、世界同時不況の進行で、深刻な影響を受けている区民生活や区内産業を支援するため、緊急経済対策の取り組みをさらに充実していきます。

## 一般会計総額

### 2,104億9,377万円

(平成20年度比 ↓3.8%)

ただし、基金の積立金等を除いた比較では

### 78億円増 (↑3.9%)

となり、積極的な予算となっています。

## 緊急経済対策事業 総額 32億3,096万円

臨時職員等の緊急雇用(4億1,491万円)

公共事業増加による地域経済活性化(27億906万円)

プレミアム付区内共通商品券5億5千万円発行(7,000万円)

介護保険施設等の人材確保支援事業(2,200万円)

新市場・新分野開拓推進事業(1,499万円)

## 国際化推進

世界とつながるまち 外国人観光客が立ち寄りたいまち  
羽田空港の国際化活用 外国人が暮らしやすいまち

(仮称)羽田空港跡地整備計画の策定(3,500万円)

(仮称)空港臨海部基本計画の策定(2,493万円)

(仮称)多文化共生推進プランの策定(1,171万円)

外国人のための日本語教室の充実(206万円)

外国人・帰国子女のための日本語教室開設など日本語指導の充実(3,501万円)

羽田空港国際化記念事業の実施(3,463万円)

## 保健・福祉

地域のつながりを活かした対策を推進します。

大森赤十字病院の改築支援(1億6,000万円)

高齢者ほっとテレフォンの開設(869万円)

公園を利用した介護予防教室の実施(164万円)

地域医療連携の推進(1,567万円)

家族介護者への支援(1,335万円)

ユニバーサルデザインのまちづくり基本方針の策定・推進(1,475万円)

## 子育て・教育

子どもたちの健やかなる成長を地域が主体となって支えます。

すこやか赤ちゃん訪問事業の実施(2,707万円)

子育て応援サイトの構築(909万円)

区立保育園の改築等の推進(鶴の木・森が崎・入新井・(仮称)新鶴の木) (2億6,256万円)

基礎学力の定着(1億1,762万円)

## 安全・安心

「地域の安全・安心は、地域が守る」を応援します。

青色防犯灯パトロールの実施(696万円)

防災市民組織・消火隊への助成(5,094万円)

橋梁の耐震性の向上(2億9,751万円)

区有施設の耐震診断の促進(5,826万円)

## 産業・環境

産業のまち・おおたを活性化し、産業と環境のコラボを推進します。

工場の立地・操業環境の整備(1億143万円)

産・学・官の協働による呑川水質浄化対策(3,843万円)

新製品・新技術開発の支援(5,339万円)

商店街景観整備事業(366万円)

太陽エネルギー利用の促進などエコライフの普及(3,173万円)

## 文化・観光

地域文化を育み、魅力と味わいのある観光資源を創造します。

(仮称)地域文化振興プランの策定に向けた調査の実施(243万円)

大田区総合体育館の建設(12億7,224万円)

おおたの観光魅力創出事業(2,549万円)

## 魅力ある地域づくり

地域資源豊かな大田区だからこそできるまちの魅力づくりを推進します。

地域力応援基金助成事業(330万円)

蒲田駅・大森駅周辺地区のまちづくり(6,563万円)

自転車利用総合基本計画の策定(1,382万円)

京急関連駅(京急蒲田駅、糞谷駅、雑色駅)周辺のまちづくり(2億7,952万円)

魅力ある公園のリニューアル(1億4,387万円)

# 地域力

子どもや一人暮らしの高齢者の見守り、子育て家庭への手助けなど、きめ細かい対応が求められる課題や、災害発生時の初動対応などは、行政だけでは充分に対応することが困難となっています。また、そこに住む人々によって長年育まれてきた、文化や歴史などを大田区の魅力として発信していく場合も、地域が主体となり、区と連携を図ることでより効果を発揮します。

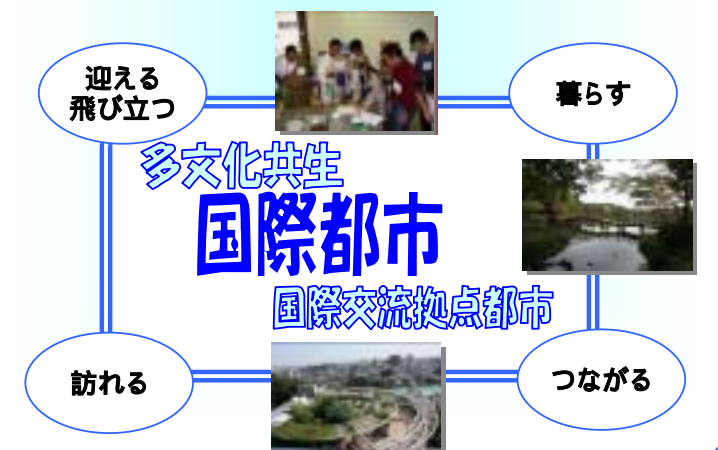
このような観点から、大田区におけるまちづくりを進める基本的方向として「地域力を活かしたまちづくり」を掲げ、地域の取り組みを支援していきます。



# 国際都市

羽田空港の国際化を視野に、区を訪れる外国人を対象とした国際交流拠点都市をめざし、文化、歴史など、区内に数多く存在する地域資源を活用し、観光都市・ものづくりのまちとしての魅力を積極的にアピールしていきます。

また、区内に多く在住している外国人にとって住みやすいまちを実現するため、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域の中でともに暮らしていく多文化共生社会の実現をめざします。



# 1 平成 21 年度予算編成の基本的な考え方

## 【編成方針】

平成 21 年度予算は、

「地域力を活かし国際都市をめざす新しい自治体の創造  
『おおた未来プラン 10 年』のスタートとなる予算」

と位置づけ、次の視点を基本に編成しました。

### 視点 1

「大田区基本構想・基本計画」の実現を目指した事業の展開

新規事業を展開するため、既存事業についてはゼロベースでの徹底的な見直しを行って財源を生み出すとともに、大胆な組織改正など執行体制を整え、着実に計画の実現に取り組むこと。

### 視点 2

厳しい財政状況にあっても区民サービスに積極果敢な予算

歳入確保に全力であたるとともに、逆風の経済環境にあっても、福祉・環境・教育など区民生活の安定に不可欠な事業に対しては引続き積極果敢に財源を投入すること。



## 2 財政規模

一般会計の予算規模は、前年度に比べて 3.8%減の 2,105 億円で、5 年ぶりの減額予算となりましたが、この減額には、基金への積立減（121 億円）や介護関連事業の利用料金制(下記 参照)への移行(40 億円)による影響が含まれており、実質的な充実(+78 億円、+3.9%)となっています。

歳入のうち、約 6 割を占める特別区税と特別区交付金の合計は、景気後退の影響により、前年度比 6.0%減の 1,345 億円を見込んでいます。

歳出の計画事業は、244 億円を計上しました。福祉・教育領域に 97 億円、まちづくり・産業領域に 113 億円、地域力・環境領域に 34 億円と、未来プランの船出に相応しい予算措置を行いました。

緊急経済対策に 32 億円を投入し、人材確保や雇用促進、区内産業の活性化のための事業を展開します。

事業者が料金や介護報酬を直接受領し、そのサービス提供経費に充てるしくみ

### 【一般会計】

(単位：億円、%)

区 分	21 年度	20 年度当初	増減額	増減率
歳 入	2,105	2,188	83	3.8
うち特別区税 + 特別区交付金	1,345	1,431	86	6.0
歳 出	2,105	2,188	83	3.8
うち計画事業予算	244	-	-	-

### 【全会計】

(単位：億円、%)

区 分	21 年度	20 年度当初	増減額	増減率
一 般 会 計	2,105	2,188	83	3.8
特別会計 [4 会計]	1,164	1,196	32	2.7
全会計合計 [5 会計]	3,269	3,384	115	3.4

### 3 歳入の状況（一般会計）

特別区税は、特別区たばこ税の減収が見込まれることなどにより、前年度比 1.0%減の 712 億円を計上しました。

特別区交付金（都区財政調整交付金）は、市町村民税法人分（都税）の大幅な減収が予測されることから 11.0%減の 633 億円を見込みました。

使用料・手数料は、区立特別養護老人ホーム等が利用料金制（下記 参照）に移行したことにより、40 億円を控除しました。

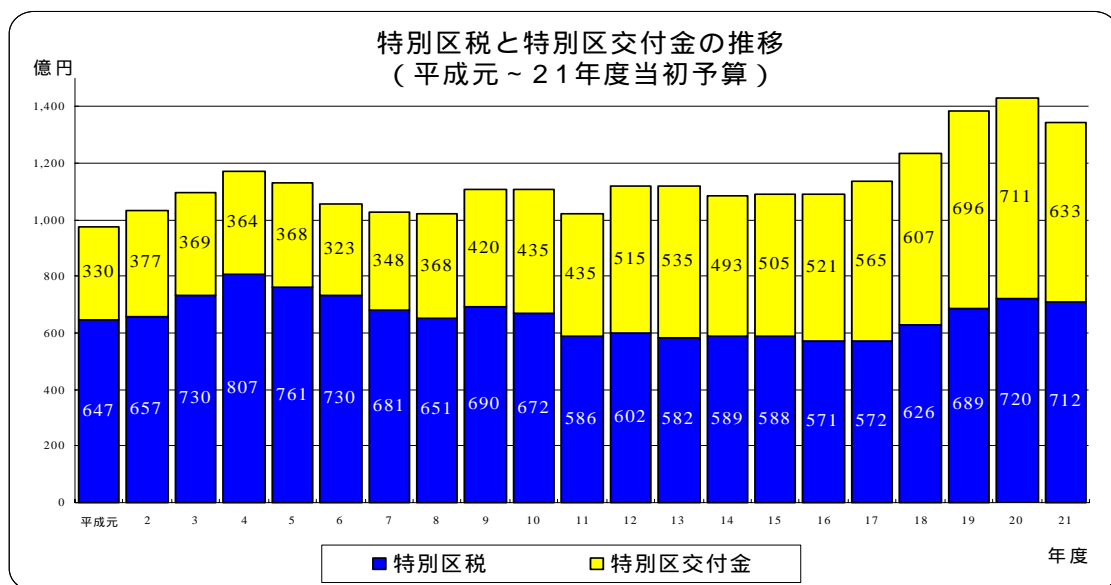
特別区債は、大田区総合体育館建設等に活用するため 28 億円を計上しました。

事業者が料金や介護報酬を直接受領し、そのサービス提供経費に充てるしくみ

【歳入の状況】

（単位：億円、%）

区 分	21 年度	20 年度当初	増減額	増減率
特 別 区 税	712	720	7	1.0
特 別 区 交 付 金	633	711	78	11.0
使用料及び手数料	73	114	41	36.0
国 庫 支 出 金	264	254	10	3.9
都 支 出 金	93	88	5	5.7
特 別 区 債	28	7	21	300.0
そ の 他	302	294	8	2.7
合 計	2,105	2,188	83	3.8



## 4 歳出の状況（一般会計）

義務的経費は、全体で0.6%の増となりました。

- 人件費は、給料が減となったものの、団塊世代職員の大量退職が予定されていることから0.6%の増を見込んでいます。
- 扶助費は、高齢者や生活保護世帯の増加、保育園園児数の伸びを反映して1.9%の増となっています。
- 公債費は、特別区債の借入残高が順調に減少していることから7.2%減を見込んでいます。

投資的経費は、18.2%の増となりました。

大田区総合体育館建設や京浜急行線連続立体事業、公共施設の改築など、区民生活向上に必要な社会資本整備には、引き続き積極的に取り組みます。

その他の経費は、13.2%の減となりました。

引き続き事務経費の削減に努めていくほか、こらば大森と大田生活実習所に指定管理者制度を導入するなど経営の効率化と民間活力の導入をさらに進めます。

【歳出の状況】

（単位：億円、％）

区 分	21年度	20年度当初	増減額	増減率
義 務 的 経 費	1,064	1,058	6	0.6
う ち 人 件 費	505	502	3	0.6
う ち 扶 助 費	482	473	9	1.9
う ち 公 債 費	77	83	6	7.2
投 資 的 経 費	227	192	35	18.2
そ の 他 の 経 費	814	938	124	13.2
合 計	2,105	2,188	83	3.8

## 4-2 歳出の状況（目的別）

地域を活性化するための予算として 80 億円を計上しました。

福祉と保健予算の減（ 65 億円）には、国民健康保険事業特別会計繰出金の減（ 42 億円）や区立特別養護老人ホーム等が利用料金制（下記 参照）に移行したことによる控除（ 40 億円）などが含まれており、実質的な充実予算となっています。

羽田空港対策積立基金のへ積立減（ 80 億円）や大岡山地区整備（ 11 億円）等により、まちづくり予算は 61 億円の減となりました。

事業者が料金や介護報酬を直接受領し、そのサービス提供経費に充てるしくみ

【目的別歳出の状況】

（単位：億円、％）

区 分	21 年度		20 年度当初		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
地 域 の 振 興	80	3.8	76	3.5	4	5.3
福 祉 と 保 健	1,009	47.9	1,074	49.1	65	6.1
産 業 と 観 光	28	1.3	28	1.3	0	0.0
ま ち づ く り	256	12.2	317	14.5	61	19.2
環 境 と 清 掃	106	5.0	102	4.7	4	3.9
教 育 と ス ポ ー ツ	233	11.1	227	10.4	6	2.6
区 政 の 運 営	316	15.0	281	12.8	35	12.5
区 債 の 償 還	77	3.7	83	3.8	6	7.2
合 計	2,105	100.0	2,188	100.0	83	3.8

## 5 特別会計予算の特徴

### 国民健康保険事業特別会計

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、国民健康保険の保険者として、糖尿病等の生活習慣病に着目した特定健康診査及び特定保健指導を引き続き実施します。

### 老人保健医療特別会計

老人保健医療制度は、後期高齢者医療制度の創設に伴い平成 20 年 3 月 31 日をもって廃止されましたが、本会計は 22 年度末まで過年度分の精算を行うため存続します。

### 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療制度は、平成 20 年度から実施されています。本会計は保険料の徴収や広域連合への医療費の納付などを行います。

### 介護保険特別会計

平成 21 年度は、第 4 期介護保険事業計画の初年度となります。これまでどおり介護保険料の徴収や介護報酬の支払いを行うほか、介護予防事業にも積極的に取り組みます。

【特別会計】

(単位：億円、%)

区 分	21 年度	20 年度当初	増減額	増減率
国民健康保険事業	680	691	11	1.6
老人保健医療	3	65	62	95.4
後期高齢者医療	116	115	1	0.9
介護保険	366	325	41	12.6
合 計	1,165	1,196	31	2.6

## 6 基金の状況

「年度間に差のある税収等の影響を最小限に抑えつつ、質の高い行政サービスを安定的に提供する」という大切な財源調整機能が基金にはあります。

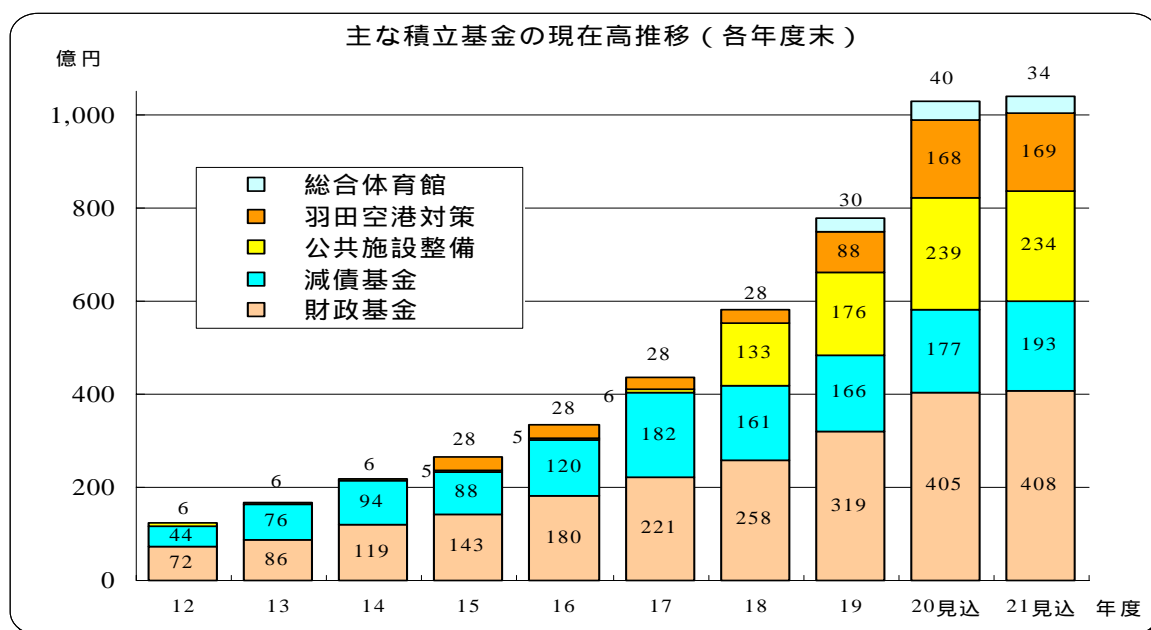
### 公共施設整備基金

老朽化した施設の更新には多額の経費が見込まれることから、将来に向けて計画的な積み立てを行い、必要に応じて事業へ充当します。

### 減債基金

満期に一括で返済する特別区債の元金として準備し、また、将来の公債費に充てる財源とするため、借入期間に対応した額を毎年度積み立てています。

なお、平成 21 年度末見込の主な積立基金現在高合計は 1,038 億円で、同時点の区債現在高 600 億円を大きく上回っており、区の財務はきわめて良好な状態にあるといえます。



(単位: 億円)

区分	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度見込	21年度見込
主な積立基金現在高合計 A	122	168	219	264	333	437	580	779	1,029	1,038
財政基金	72	86	119	143	180	221	258	319	405	408
減債基金	44	76	94	88	120	182	161	166	177	193
公共施設整備	6	6	6	5	5	6	133	176	239	234
羽田空港対策				28	28	28	28	88	168	169
総合体育館								30	40	34
特別区債現在高 B	1,299	1,257	1,183	1,113	1,058	944	837	698	636	600
基金現在高 - 区債現在高 A - B	1,177	1,089	964	849	725	507	257	81	393	438

## 7 大田区の経営改善の歩みと成果

平成 7～18 年度の期間に取り組んできた 4 つの計画では、事務事業の見直しや民間委託の推進を行い、一定の成果を挙げてきました。

平成 19 年度に策定した「おおた再生プラン」では、区組織や区施設の運営方法等、重要かつ緊急を要する 17 の区政課題に対して各会議体で検討にあたり、課題の解決を図ってきました。

現在、行政改革をさらに推進するための 3 か年計画「(仮称)新行政経営プラン」の策定を進めています。

### 平成 7～18 年度の事務事業適正化に関する計画

事務事業等適正化計画(平成 7～9 年度)

- ・学校給食の業務委託
- ・学校警備の機械化

事務事業等適正化計画(第二次)(平成 10～12 年度)

- ・区民施設事業の整理再編
- ・表彰事業、記念事業等の整理

おおた改革推進プラン 21(平成 13～15 年度)

- ・保育園給食の業務委託
- ・南六郷福祉園に指定管理者制度を導入

おおた経営改革プラン(平成 16～18 年度)

- ・南六郷土木事務所の業務委託
- ・職員配置見直し(区民・文化センター、大田図書館)

平成 7～18 年度

累積節減効果試算額  
約 778 億 500 万円

累積節減効果試算額：  
単年度節減効果額に過  
年度実施分の継続効果  
額を加えて試算した額

### おおた再生プラン(平成 19・20 年度)

平成 19 年度

- 大森北六丁目・池上保育園の民営化
- 大田南図書館他 13 館に指定管理者制度を導入
- 平和島土木事務所の業務委託
- 平和島公園管理事務所の業務委託
- 東嶺町・鵜の木老人いこいの家の業務委託

平成 20 年度

- 大森東福祉園に指定管理者制度を導入
- 北嶺町保育園の民営化
- 雪谷・新蒲田保育園の業務委託
- 新井宿・羽田・仲六郷老人いこいの家の業務委託
- 多摩川緑地管理事務所の業務委託
- 多摩川台公園管理事務所の業務委託
- 区立幼稚園運営体制見直し

平成 7～20 年度

累積節減効果試算額  
約 1,028 億 800 万円

削減人員合計  
1,923 人

累積節減効果試算額：  
単年度節減効果額に過  
年度実施分の継続効果  
額を加えて試算した額

「(仮称)新行政経営プラン」(平成 21～23 年度)の策定

## 8 主な組織の改正について

平成21年4月1日、組織改正を行います。

<改正の目的>

大田区基本構想・基本計画を着実に実現する

区民にわかりやすい組織を作る

社会経済状況の変化や新しい行政需要に区民の視点で応える

「経営管理部」に「政策担当課長」を設置します

政策形成・行政評価機能を強化し、基本計画の円滑な執行体制を構築します。

「地域振興部」と「区民部」を設置します

地域力の拠点となる「特別出張所」等の機能強化により、地域力の向上を図るとともに、地域行政組織の連携維持・向上にも取り組みます。

また、「区民部」を設置し、「国保年金課」「後期高齢者医療担当課長」を区民部に移し、国保料等の納付についても、「国保年金課」で扱います。

「地域行政センター」制度を廃止します

本庁と地域行政組織の一体性の強化と役割分担を明確にするため、「地域行政センター」制度を廃止します。なお、現在「地域行政センター」の窓口で対応している事務（地域福祉課、地域健康課、生活福祉課、まちなみ整備課が行っている事務）については、原則として同一施設内で対応いたします。

「福祉部」を設置します

現在「保健福祉部」で行っている健康づくりを中心とする保健分野の業務を、「保健所」に移し、専門知識を有する医師が直接かかわることにより、より充実した施策を行えるようにします。

また、地域行政センター制度を廃止することに伴い、地域福祉課、生活福祉課を福祉部に移します。

健康づくりや医療連携の事務を「保健所」に統合します

新型インフルエンザ等の新たな感染症や、区民の健康の保持及び増進に的確に対応するため、健康、衛生関連事務を保健所に統合し、その機能を強化します。

「都市基盤整備部」を設置します

現在の「まちづくり推進部」の事務のうち、都市基盤（道路、河川、橋梁、公園、緑地、交通関連設備等）にかかわる部分を移し、都市基盤の老朽化等に伴う、改良・更新需要の増大に的確に対応し、区民の安全を守る体制を強化します。

また、地域行政センター制度を廃止することに伴い、「まちなみ整備課」を「まちなみ維持課」とし、都市基盤整備部に移します。

「環境清掃部」を設置します

環境問題を所管する「環境保全課」を「清掃部」に移し、「環境清掃部」と変更するとともに「地球温暖化対策担当課長」を設置し、地球温暖化問題にも重点的に取り組みます。

教育委員会事務局に「教育地域力推進担当部長」を設置します

地域力の活用による学校支援を行うことにより、学校教育の充実を図ります。



## 平成21年度 一般会計予算（案）集計表

（1）歳出（款別）

（単位：千円、％）

款	21年度		20年度当初		増（ ）減		
	予算額	構成比	予算額	構成比	額	率	
1	議 会 費	998,031	0.5	1,002,806	0.5	4,775	0.5
2	総 務 費	36,316,376	17.3	33,192,247	15.2	3,124,129	9.4
3	福 祉 費	93,459,081	44.4	99,407,281	45.4	5,948,200	6.0
4	衛 生 費	7,404,512	3.5	8,025,241	3.7	620,729	7.7
5	産業経済費	2,769,583	1.3	2,753,681	1.3	15,902	0.6
6	土 木 費	15,466,533	7.3	13,705,490	6.3	1,761,043	12.8
7	都市整備費	10,091,248	4.8	17,946,001	8.2	7,854,753	43.8
8	環境清掃費	10,616,266	5.0	10,226,778	4.7	389,488	3.8
9	教 育 費	23,317,848	11.1	22,732,524	10.4	585,324	2.6
10	公 債 費	7,682,187	3.6	8,322,158	3.8	639,971	7.7
11	諸支出金	1,872,109	0.9	1,269,001	0.6	603,108	47.5
12	予 備 費	500,000	0.2	200,000	0.1	300,000	150.0
合 計		210,493,774	100.0	218,783,208	100.0	8,289,434	3.8

## (2) 歳入(款別)

(単位:千円、%)

款	21年度		20年度当初		前年度比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 特別区税	71,229,112	33.8	71,971,405	32.9	742,293	1.0
2 地方譲与税	2,097,000	1.0	2,165,000	1.0	68,000	3.1
3 利子割交付金	946,297	0.4	1,084,000	0.5	137,703	12.7
4 配当割交付金	535,500	0.3	630,000	0.3	94,500	15.0
5 株式等譲渡所得割交付金	580,000	0.3	703,000	0.3	123,000	17.5
6 地方消費税交付金	7,774,734	3.7	9,390,000	4.3	1,615,266	17.2
7 自動車取得税交付金	1,303,000	0.6	1,593,000	0.7	290,000	18.2
8 地方特例交付金	830,000	0.4	813,000	0.4	17,000	2.1
9 特別区交付金	63,299,805	30.1	71,115,694	32.5	7,815,889	11.0
10 交通安全対策特別交付金	99,000	0.0	105,000	0.0	6,000	5.7
11 分担金及び負担金	3,559,105	1.7	3,586,381	1.6	27,276	0.8
12 使用料及び手数料	7,339,454	3.5	11,433,510	5.2	4,094,056	35.8
13 国庫支出金	26,414,063	12.5	25,443,565	11.6	970,498	3.8
14 都支出金	9,296,026	4.4	8,765,643	4.0	530,383	6.1
15 財産収入	938,734	0.4	520,771	0.2	417,963	80.3
16 寄附金	252,058	0.1	257,983	0.1	5,925	2.3
17 繰入金	3,886,121	1.8	500,000	0.2	3,386,121	677.2
18 繰越金	2,000,000	1.0	2,000,000	0.9	0	0.0
19 諸収入	5,293,765	2.5	6,005,256	2.7	711,491	11.8
20 特別区債	2,820,000	1.3	700,000	0.3	2,120,000	302.9
合計	210,493,774	100.0	218,783,208	100.0	8,289,434	3.8

## (3) 歳出(性質別)

(単位:千円、%)

区 分	21年度		20年度当初		前年度比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	106,403,218	50.5	105,900,561	48.4	502,657	0.5
人件費	50,510,197	24.0	50,243,304	23.0	266,893	0.5
報酬	2,734,891	1.3	2,410,983	1.1	323,908	13.4
給料	19,625,437	9.3	20,495,749	9.4	870,312	4.2
職員手当等	21,625,385	10.3	20,813,163	9.5	812,222	3.9
共済費	6,520,120	3.1	6,519,045	3.0	1,075	0.0
災害補償費	4,364	0.0	4,364	0.0	0	0.0
扶助費	48,215,968	22.9	47,339,546	21.6	876,422	1.9
公債費	7,677,053	3.6	8,317,711	3.8	640,658	7.7
投資的経費	22,727,470	10.8	19,160,998	8.8	3,566,472	18.6
建設費等	19,180,728	9.1	13,152,284	6.0	6,028,444	45.8
用地購入費	3,546,742	1.7	6,008,714	2.7	2,461,972	41.0
その他の経費	81,363,086	38.7	93,721,649	42.8	12,358,563	13.2
土地開発公社貸付金	3,560,800	1.7	597,800	0.3	2,963,000	495.7
特別会計繰出金	14,803,679	7.0	18,460,883	8.4	3,657,204	19.8
その他	62,998,607	29.9	74,662,966	34.1	11,664,359	15.6
合計	210,493,774	100.0	218,783,208	100.0	8,289,434	3.8



## 9 事業説明資料

### 【1】緊急経済対策事業について

総額 32億3,096万円

臨時職員等の緊急雇用 (4億1,491万円)

#### (内容)

急激な景気後退と企業業績の落ち込みなどにより、派遣契約の中途解除など、雇用状況の悪化が進んでいます。こうした中、大田区においては、緊急雇用対策として、臨時職員の採用を平成20年度に引き続き拡大していくとともに委託事業における雇用の確保を図ります。

#### (内訳)

1 臨時職員 約300名×6ヶ月

2 委託による従事者 約100名×12ヶ月

公共事業増加による地域経済活性化 (27億906万円)

#### (内容)

土木工事、建築工事などの発注増により、区内企業の仕事量の増加と雇用の確保を図り、地域経済全体を活性化します。

#### (内訳)

1 土木工事の増加

・道路改良事業工事の増

3億7,804万円の増額

・道路補修工事の平成22年度前倒し分を含む増

9,419万円の増額

2 建築工事の増加

公共施設の新築、改築、改修工事の増

22億3,683万円の増額

プレミアム付区内共通商品券5億5千万円発行 (7,000万円)

・・・21ページ参照

介護保険施設等の人材確保支援事業 (2,200万円)

・・・20ページ参照

新市場・新分野開拓推進事業 (1,499万円)

・・・21ページ参照

【 1 】 緊急経済対策事業（ 1 ）

<p><b>事業名</b></p>	<p>介護保険施設等人材確保育成支援事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span></p>
<p><b>予算額</b></p>	<p>4,420万円</p>
<p><b>事業の ねらい</b></p>	<p>区内の特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム等の介護保険施設等が、新規に人を雇う際に費用を補助することにより、慢性的な人手不足にある介護福祉分野の人材確保と、雇用創出を図ります。</p> <p>また、区内の介護保険事業者が、質の高いサービスを安定的・継続的に提供できるよう、介護保険事業者が行う職員のキャリアアップ、スキルアップなど、人材育成に要する費用を補助します。</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p><b>1 人材確保支援（緊急経済対策） 2,200万円</b></p> <p>(1) 区内の特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム等の施設において、24時間365日対応の介護保険サービスを提供している事業者が、区民のうち平成20年10月以降雇用者の都合で失業中又は失業が決まっている方を新規採用する場合、6ヶ月以上の雇用継続を条件に、1人当たり40万円を補助します。</p> <p style="padding-left: 40px;">職員規模 50人未満      1人まで 職員規模 50人以上      2人まで</p> <p>(2) 上記の場合、雇用された者が、採用後平成22年3月末までに、ホームヘルパー2級の資格を取得した場合には、10万円を補助します。</p> <p style="padding-left: 40px;">職員規模 50人未満      1人まで 職員規模 50人以上      2人まで</p> <p><b>2 人材育成・定着支援 2,220万円</b></p> <p>(1) 区内で特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム等の施設において、24時間365日対応の介護保険サービスを提供している事業者が、職員の資格取得、職場改善などの人材育成、定着に資する取り組みを行う場合、その経費の一部を補助します。</p> <p style="padding-left: 40px;">職員規模 50人未満      30万円上限 職員規模 50人以上      50万円上限</p> <p>(2) 上記の事業者を除く、居宅系サービス等の介護保険事業者が、人材育成の取り組みを行う場合に、10万円を上限に補助します。</p>
<p><b>問合せ先</b></p>	<p>担当課 保健福祉部 高齢事業課</p> <hr/> <p>課長氏名 小泉 邦雄      電話 5744 - 1255</p> <hr/> <p>担当者名 佐藤      電話 5744 - 1268</p> <p style="padding-left: 40px;">丸山      電話 5744 - 1258</p>

【 1 】 緊急経済対策事業（ 2 ）


<b>事業名</b>	<b>新市場・新分野開拓推進事業</b>
<b>予算額</b>	<b>1,499万円</b>
<b>事業のねらい</b>	<p>厳しい経済状況の中、大田区中小企業の取引拡大につなげるため市場開拓を実施します。また、海外においても市場の開拓を行い、取引拡大につながる支援を展開していきます。更に、経営悪化に伴う経営相談等の増加に合わせてビジネスサポート事業を拡充していきます。</p>
<b>事業概要</b>	<p>1 <b>受・発注相談 2,551万円（充実分 273万円）</b>          発注開拓員を増員（1名 2名）し、環境、福祉、エネルギー、航空機等の新産業分野にあるメーカー、研究開発型企业等との取引拡大など新市場を開拓します。          発注開拓員：企業OBなど業界の動向に詳しく、具体的な発注のきっかけづくりをする人員</p> <p>2 <b>研究開発マッチング事業の充実 1,017万円（充実分 904万円）</b>          コーディネーターを増員し（3名 5名）、大手企業の研究所及び大学・医療機関の課題を把握し、大田区企業とのマッチングによる産学連携など新分野開拓を強化します。          コーディネーター：新しい研究分野の動向や大学・医療機関の状況に詳しく区内企業と研究者を結びつける専門家</p> <p>3 <b>海外市場開拓事業 1,327万円（充実分 210万円）</b>          タイ、中国での大田区企業のビジネスチャンスとなる市場開拓の支援、情報提供を実施します。</p> <p>4 <b>ビジネスサポートサービス事業の拡充 404万円（充実分 112万円）</b>          経営悪化に伴う経営相談の増加に伴い緊急経済対策として専門家を派遣できる回数を5割増やします。</p>
<b>問合せ</b>	<p>担当課 産業経済部（財団法人 大田区産業振興協会）</p> <p>課長氏名 長谷 隆 電話 3733 - 6145</p> <p>担当者名 2.4 田口 1.3 上原 電話 3733 - 6144</p>

【 1 】 緊急経済対策事業（ 3 ）

<b>事業名</b>	<b>プレミアム付区内共通商品券の発行（商店街活性化推進事業）</b>
<b>予算額</b>	<b>7,000万円</b>
<b>事業のねらい</b>	<p>プレミアム付区内共通商品券を発行し、商店街における個人消費の喚起を図ります。また、商品券発行を機会に個店の商店街加入促進を図り、商店街のつながりの強化をめざします。</p>
<b>事業概要</b>	<p>プレミアム付区内共通商品券の実施補助          ... 発売総額 5億5千万円（うちプレミアム 10%分及び事務経費の補助）</p>
<b>問合せ</b>	<p>担当課 産業経済部 産業振興課</p> <p>課長氏名 石井 芳明 電話 3733 - 6127</p> <p>担当者名 栗林 電話 3733 - 6184</p>

(2) 保健・福祉

【2】保健・福祉(1)

<b>事業名</b>	 <b>健康づくりの推進</b>
<b>予算額</b>	<b>24億6,806万円</b>
<b>事業のねらい</b>	区民の主体的な健康づくりをめざして計画を策定し、区民、事業者や区が連携して健康事業に取り組むことにより、すこやかなまちづくりを推進します。
<b>事業概要</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 すこやかおおた推進事業 11万円            区民の健康づくりを推進するための「(仮称)すこやかおおたプラン」を策定し、区民の健康意識を高めるとともに、区民による自主的な健康づくり活動を支援していきます。</li>   <li>2 基本健康診査等の実施 15億71万円            区民の生活習慣病予防のために、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した内容で特定健康診査等を行い、その結果、必要な方に対しては特定保健指導を行って、生活習慣の改善等を支援していきます。</li>   <li>3 各種検診等の実施 9億6,724万円            各種がん検診、肝炎ウイルス検診、成人歯科健診等            各種疾患の早期発見及び早期治療のため、検診などを実施し、区民の健康増進を図っていきます。</li> </ol>
<b>問合せ先</b>	担当課 保健福祉部 区民健康づくり担当課
	課長氏名 佐藤 恵美子 電話 5744-1660
	担当者名 上記1・2 河合 電話 5744-1661 上記3 井上 電話 5744-1265

【 2 】保健・福祉（ 2 ）

<b>事業名</b>	☺☺☺ <b>地域医療連携の推進</b>	<b>新規</b>
<b>予算額</b>	<b>1,567万円</b>	
<b>事業のねらい</b>	救急医療だけではなく、小児科や産科などの一般医療、歯科医療及び災害医療においても、地域の病院や診療所が医療機能を分担し、かつ連携しながら治療を行う必要があります。そのため、関係機関が一体となった連携体制を構築することにより、医療機関が抱える諸問題を軽減し、区民に効率的で質の良い医療が提供できる体制の整備を推進します。	
<b>事業概要</b>	<p>大田区入院医療協議会や大田区周産期医療検討委員会などと連携して、分野別課題の検討を行い、地域特性に応じた医療連携のあり方の検討や啓発活動等を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 緊急対策の検討・実施</li> <li>2 医師会等が作成する医療マップの制作費一部補助</li> <li>3 小児救急や周産期医療講演会の開催</li> </ol>	
<b>問合せ先</b>	<p>担当課 保健福祉部 地域保健担当課</p> <p>課長氏名 萩原 日出男 電話 5744 - 1261</p> <p>担当者名 鷲見 電話 5744 - 1244</p>	

【 2 】保健・福祉（ 3 ）


<b>事業名</b>	☺☺☺ <b>ユニバーサルデザインのまちづくり基本方針の策定・推進</b>	<b>新規</b>
<b>予算額</b>	<b>1,475万円</b>	
<b>事業のねらい</b>	<p>区民が安心して暮らし、区を訪れる方が安全に移動できるまちを築くための考え方や、方策、手段等を盛り込んだ基本方針を策定します。</p> <p>また、基本方針を実現するためのプランを定め、ユニバーサルデザインのまちをめざします。</p>	
<b>事業概要</b>	<p>大田区基本構想の個別目標 1-2 の「障がいの有無、年齢、性別、国籍にかかわらず、安心して生活できるユニバーサルデザインの視点にたった優しいまち」を実現するため、平成 21 年度から検討に入り、平成 22 年度中にユニバーサルデザインのまちづくり基本方針の策定をめざします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 区民参加型のワークショップを開催</li> <li>2 策定委員会及び庁内検討会による基本方針、プランの作成</li> <li>3 基本方針に対するパブリックコメントの実施</li> <li>4 ユニバーサルデザインのまちづくり基本方針の策定</li> </ol>	
<b>問合せ先</b>	<p>担当課 保健福祉部 計画調整課</p> <p>課長氏名 安元 祐一郎 電話 5744 - 1241</p> <p>担当者名 菅野 電話 5744 - 1244</p>	



【 2 】 保健・福祉（ 4 ）

<b>事業名</b>	グループホーム・ケアホームの整備促進
<b>予算額</b>	4,000万円
<b>事業のねらい</b>	親亡き後の障がい者や、介護者の高齢化・疾病等により介護を受けられない障がい者が、地域で自立して安心した生活を送れるよう居住の場の整備を促します。それにより、これまで区外の施設に入所していた障がい者の地域生活への移行を支援し、地域での受け入れ態勢を整えます。
<b>事業概要</b>	<p>1 事業内容 社会福祉法人等がグループホームまたはケアホームを新規に設置する際に、整備に係る経費の補助を行います。</p> <p>2 補助金額 1 施設 2,000万円限度</p> <p>3 補助件数 2 施設を予定</p>
<b>問合せ先</b>	担当課 保健福祉部 障害福祉課
	課長氏名 佐藤 一義 電話 5744-1249
	担当者名 亀田 電話 5744-1639

【 2 】 保健・福祉（ 5 ）

<b>事業名</b>	 公園を利用した介護予防教室の実施 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>
<b>予算額</b>	164万円
<b>事業のねらい</b>	公園をリニューアルし、新たに設置する高齢者向けの健康遊具を使って公園体操を実施し、介護予防を楽しく学びながら、高齢者のねたきりゼロをめざした健康づくりを推進します。
<b>事業概要</b>	<p>1 健康遊具が設置された公園で「いきいき公園体操教室」実施 地域の高齢者を対象に月1回体操教室を実施し、公園遊具を活用して区民の健康増進に繋がります。</p> <p>2 「いきいき公園体操教室」の地域指導者の育成 区民自らの手で教室を開催できる能力を身につけ、教室が継続的に行われるよう地域指導者を育成します。</p> <p>公園遊具設置は、関連事業「魅力ある公園のリニューアル」P.46 参照</p>
<b>問合せ先</b>	担当課 保健福祉部 高齢事業課
	課長氏名 小泉 邦雄 電話 5744-1255
	担当者名 小鳥 電話 5744-1624

【 2 】 保健・福祉（ 6 ）

<b>事業名</b>	家族介護者支援事業	新規
<b>予算額</b>	1,335万円	
<b>事業のねらい</b>	要介護高齢者等へのヘルパーを派遣し、介護している家族の精神的、身体的負担の軽減を図り、在宅での介護の継続を支援します。	
<b>事業概要</b>	<p>常時見守りなどの介護が必要な約 4,500 人の要介護 4、5 の方と同居し、介護している家族を対象に、区が年 16 時間のヘルパー派遣を行い身体介護や生活援助を実施します。</p> <p>1 対象者 要介護 4、5 の認定者を同居で介護している家族</p> <p>2 サービス内容 (1)見守り、排泄、食事、服薬などの身体介護 (2)掃除、洗濯、調理、配膳などの生活援助</p> <p>3 費用負担 利用者 1 割負担、生活保護等受給者負担無</p>	
<b>問合せ先</b>	担当課 保健福祉部 高齢事業課 課長氏名 小泉 邦雄 電話 5 7 4 4 - 1 2 5 5 担当者名 中川 電話 5 7 4 4 - 1 2 5 2	

【 2 】 保健・福祉（ 7 ）

<b>事業名</b>	高齢者の夜間・休日電話相談（高齢者ほっとテレフォン）の実施	新規
<b>予算額</b>	869万円	
<b>事業のねらい</b>	区役所が閉庁している夜間、休日等に、区内の高齢者や家族、関係者から高齢者に関する健康や福祉、介護等の電話相談を受けて、高齢者が安心して生活できることを目的とします。	
<b>事業概要</b>	<p>「高齢者ほっとテレフォン」事業の開始</p> <p>1 受付時間 平日夜間 17 時～翌日 8 時 30 分 土・日曜日、祝日、年末年始 24 時間</p> <p>2 利用対象者 区内の高齢者、家族、関係者</p> <p>3 相談事業者 民間専門事業者に委託</p> <p>4 電話相談員 看護師及び介護支援専門員資格を有する者等</p> <p>5 相談受付内容 高齢者の健康、介護、福祉等に関する相談及び申請受付窓口等の案内</p> <p>6 事業開始予定 平成 21 年 4 月 1 日</p>	
<b>問合せ先</b>	担当課 保健福祉部 高齢福祉課 課長氏名 外崎 光生 電話 5 7 4 4 - 1 2 6 6 担当者名 常数 電話 5 7 4 4 - 1 2 5 0	

<b>事業名</b>	低所得者に対する介護保険料減額並びに利用者負担の軽減等	新規
<b>予算額</b>	4 5 8 万円	
<b>事業のねらい</b>	<p>経済情勢の急激な悪化により、高齢者の経済的負担も増大しています。</p> <p>第 4 期介護保険事業計画の中で、所得の低い方を対象に、経済的負担を軽減するための区独自事業を実施します。</p>	
<b>事業概要</b>	<p><b>1 低所得者に対する介護保険料減額制度</b></p> <p>一定の条件を満たす方を対象に、保険料段階第 3 段階の保険料を第 2 段階に、第 2・第 1 段階の保険料を 1 / 2 に減額します。</p> <p><b>2 介護保険サービス利用者負担軽減事業 366 万円</b></p> <p>現在実施している「生計困難な方への利用者負担軽減制度」の対象者に対して、現在の利用者負担率 7.5%（通常 10%）のところを更に一定の割合の減額を行います。差額を区で負担することで、所得の低い方にも介護サービスを一層利用しやすくします。</p> <p><b>3 利用者負担軽減事業に係る事業者参入促進事業 92 万円</b></p> <p>上記「利用者負担軽減事業」に参入している事業者には、利用者減額分の 1 / 2 を負担していただいています。参入事業者の事務経費等の負担軽減と区との連携・協力関係の向上を図るため、一定額の助成を行います。</p>	
<b>問合先</b>	担当課 保健福祉部 介護保険課	
	課長氏名 菊地 宏明	電話 5 7 4 4 - 1 2 4 8
	担当者名 半田	電話 5 7 4 4 - 1 3 5 9


<b>事業名</b>	大森赤十字病院の改築支援	新規
<b>予算額</b>	1 億 6,000 万円	
<b>事業の ねらい</b>	<p>大森赤十字病院は、長年地域に密着した医療（外来患者の 8 割以上が区民）を行う地域の中核的な医療機関です。しかし、病院施設の老朽化により、存続が危ぶまれ、地元住民から病院存続を求める請願（署名 53,780 名）が提出（平成 14 年）されるなど、区民の強い期待を受け、現地で建替えることになりました。そこで区は、大森赤十字病院が担っている防災拠点機能や周産期医療、小児科医療など、地域に不可欠な医療機能を守るため、日本赤十字社法第 39 条に基づき、補助及び資金の貸付けを実施します。</p>	
<b>事業概要</b>	<p>1 改築の概要</p> <p>(1) 改築予定地 大田区中央四丁目 30 番 11 号</p> <p>(2) 敷地面積 約 8,900 m<sup>2</sup></p> <p>(3) 延べ床面積 約 21,900 m<sup>2</sup></p> <p>(4) 構造等 鉄筋コンクリート造・地上 8 階（塔屋階含む）地下 2 階</p> <p>2 改築スケジュール 平成 20 年 2 月～平成 23 年 9 月</p> <p>3 改築総事業費（参考） 約 118 億円</p> <p>4 区支援額</p> <p>(1) 補助 1 億 6,000 万円（平成 21 年度実施）</p> <p>(2) 貸付 16 億 1,131 万円（平成 22 年度～31 年度実施）</p>	
<b>問合先</b>	担当課 経営管理部 企画財政課（行政経営担当課長）	
	課長氏名 荒井 昭二	電話 5 7 4 4 - 1 1 2 8
	担当者名 岡本	電話 5 7 4 4 - 1 6 5 4

(3) 子育て・教育

【3】子育て・教育(1)

<p><b>事業名</b></p>	<p>☺☺☺ <b>すこやか赤ちゃん訪問事業の推進</b></p>
<p><b>予算額</b></p>	<p><b>2,707万円</b></p>
<p><b>事業のねらい</b></p>	<p>すべての乳児がいる家庭を訪問し、乳児の発育状況や様々な不安、悩みなどを聞き、子育てに関する必要な情報提供を行うことにより、赤ちゃんのすこやかな成長を支援していきます。</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>すべての乳児家庭を生後4か月頃までに訪問します。訪問により乳児の発育・健康状態等の保健指導、子育て情報の提供及び養育についての相談や助言を行います。</p> <p>1 訪問対象 区内において生後4か月までの乳児のいる家庭</p> <p>2 対象者数 年間約5,500世帯</p> <p>* 本事業は児童福祉法に定める「乳児家庭全戸訪問事業」に相当し、現在実施している母子保健法に基づく「新生児・妊産婦訪問指導事業」を包括したものです。</p> <p>問合せ先</p> <p><b>【こども育成部 子ども家庭支援センター】</b>          課長氏名 西山 正人 電話 3763-0188          担当者氏名 小室 電話 5753-7830</p> <p><b>【大田北地域行政センター 地域健康課】</b>          課長氏名 大久保 仁恵 電話 5764-0660          担当者氏名 村野 電話 5764-0661</p>

【3】子育て・教育（2）

<b>事業名</b>	 <b>子育て応援サイトの構築</b>
<b>予算額</b>	<b>909万円</b>
<b>事業の ねらい</b>	<p>インターネットによる子育て情報の提供機能の充実を図ります。サイトの構築に際しての企画や運営に、子育て家庭や子育て支援団体などに参加していただき、魅力あるサイトとして育て、地域の子育てを支援する力の向上や、子育てしやすい環境づくりに資する地域ポータルサイトの構築をします。</p>
<b>事業概要</b>	<p>1 平成21年度  (1)子育て情報サイト構築運営委員会立ち上げ  (2)子育て情報サイト構築のための運営委員会開催  (3)子育て情報サイトの構築</p> <p>2 平成22年度以降  子育て情報サイトの運営</p>
<b>問合せ先</b>	<b>担当課</b> こども育成部子育て支援課
	<b>課長氏名</b> 柿本 伸二 <b>電話</b> 5744 - 1271
	<b>担当者名</b> 横浜 <b>電話</b> 5744 - 1272

<p><b>事業名</b></p>	<p>区立保育園の改築等の推進</p>
<p><b>予算額</b></p>	<p>2億6,256万円</p>
<p><b>事業のねらい</b></p>	<p>老朽化施設の鶺の木保育園、森が崎保育園及び入新井保育園を改築し、良質な保育環境の整備を進めます。また、待機児の解消を図るため、整備に合わせて定員拡充を行うとともに、鶺の木地区に鶺の木特別出張所と合築で保育園を新設します。</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>1 保育園の改築計画</p> <p><b>(1)鶺の木保育園の改築</b>  改築予定地 千鳥幼稚園（平成20年度末廃止）跡地  平成21年8月着工予定  平成22年10月開園予定  予算額 2億1,401万円（建設費等）</p> <p><b>(2)森が崎保育園の改築（現在地で改築）</b>  平成22年12月着工予定  平成24年2月開園予定  予算額 2,266万円（実施設計・地盤調査費等）</p> <p><b>(3)入新井保育園の改築（現在地で改築）</b>  平成22年12月着工予定  平成24年2月開園予定  予算額 1,112万円（実施設計・地盤調査費等）</p> <p>2 保育園の新設</p> <p><b>(仮称)新鶺の木保育園の新設</b>  鶺の木特別出張所と合築  平成24年7月開園予定  予算額 1,478万円（実施設計・地盤調査費等）</p> <p>問合先 こども育成部 子育て支援課 ・ 副参事（施設担当）  保育サービス課</p> <p>子育て支援課長 柿本 伸二 電話 5744-1271  副参事（施設担当） 市野由香里 電話 5744-1641  保育サービス課長 高安 道郎 電話 5744-1276  担当 田中 電話 5744-1642</p>

【3】子育て・教育（4）

<b>事業名</b>	☺☺☺ 基礎学力の定着
<b>予算額</b>	1億1,762万円
<b>事業のねらい</b>	全国学力・学習状況調査の結果、区立小中学校児童・生徒の学力向上への更なる取り組みが必要となっています。特に、積み重ねの教科である算数・数学そして英語は、つまずいたところをそのままにすると、学習意欲が低下し、他の教科にも影響が出てきます。そこで、学習指導講師を主として放課後の補習指導及び土曜日の補習指導にあて英数学力の向上を図ります。
<b>事業概要</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>習熟度別指導 小学校：算数 中学校：数学、英語</li> <li>算数・数学の基礎学力の定着（平成21年度実施）             <ol style="list-style-type: none"> <li>対象児童・生徒 小学校3年生～中学校3年生</li> <li>実施方法                 <ul style="list-style-type: none"> <li>到達状況を示す「ステップ学習チェックシート」を配付</li> <li>内容のまとめり毎に「確認テスト」で到達度を把握</li> <li>内容のまとめり毎に児童・生徒に家庭学習用教材を配付</li> <li>学習指導講師による補習教室で「ドリル」による学習</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>英語の基礎学力の定着 英検4級・5級のテキストを配付して英検チャレンジへの動機付けを行うなど、英語に対する興味・関心を引き出し、基礎学力を身に付けさせます。</li> </ol>
<b>問合せ先</b>	担当課 教育委員会事務局 指導室
	課長氏名 鈴村 邦夫 電話 5744-1434
	担当者名 大泉 電話 6744-1436

【3】子育て・教育（5）

<b>事業名</b>	羽田中学校の改築
<b>予算額</b>	11億4,402万円
<b>事業のねらい</b>	生徒の学習環境の充実を図るため、平成20年度に引続き校舎の改築を行います。改築工事期間中は、既存校舎・体育館を使用して授業を行い、新校舎完成後にこれらを解体します。
<b>事業概要</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>施設の概要 所在地：大田区東糀谷6-10-12 改築規模：校舎・体育館＝鉄筋コンクリート造地上5階建て 延べ床面積：9,924㎡</li> <li>スケジュール 平成20年度～22年度 校舎改築工事 平成23年度 プール・外構工事</li> <li>改築予算（平成21年度） (1)校舎改築工事 11億2,832万円 (2)工事監理委託 1,570万円</li> </ol>
<b>問合せ先</b>	担当課 教育委員会事務局 施設担当課
	課長氏名 石井 一雄 電話 5744-1430
	担当者名 上村 電話 5744-1399



【3】子育て・教育（6）

<b>事業名</b>	学童保育事業の充実
<b>予算額</b>	10億8,727万円 (内 旧幼稚園舎改修工事費：6億3,336万円)
<b>事業のねらい</b>	学童保育事業等を充実するために、旧幼稚園舎の活用によるフレンドリーおおた事業を進めます。保護者が児童を安心して預けられる環境をつくり、地域における子育て支援の向上に取り組みます。
<b>事業概要</b>	<p>1 旧幼稚園舎の活用施設予定 梅田幼稚園舎、松仙幼稚園舎、萩中幼稚園舎、羽田幼稚園舎、新宿幼稚園舎、西六郷幼稚園舎</p> <p>2 旧幼稚園舎の活用によるフレンドリーおおた事業開設予定 平成22年4月</p> <p>3 学童保育実施施設数 72所</p> <p>問合せ先 【こども育成部 子育て支援課】 課長 柿本 伸二 電話 5744-1271 担当 堀 電話 5744-1609 【教育委員会事務局 庶務課（施設担当課長）】 課長 石井 一雄 電話 5744-1430 担当 上村 電話 5744-1399</p>

【3】子育て・教育（7）

<b>事業名</b>	認証保育所保護者負担軽減補助
<b>予算額</b>	1億3,284万円
<b>事業のねらい</b>	認証保育所の利用料は、認可保育園のような「第二子以降の保育料減額」がないため、認証保育所に二人以上の児童が入所している世帯の経済的負担は大きいといえます。このような世帯の負担軽減を図るため、認証保育所保護者負担軽減補助金の一部を増額し、子育て世帯を応援します。
<b>事業概要</b>	現行は、保護者負担軽減のため、認証保育所を利用している児童1名につき月額10,000円の補助を実施しています。平成21年度からは、認証保育所に二人以上の児童を入所させている保護者に対し、二人目以降の児童につき月額20,000円の補助を行います。なお、1人目の児童については、現行と同額となります。
<b>問合せ先</b>	<p>担当課 こども育成部 保育サービス課</p> <p>課長氏名 高安 道郎 電話 5744-1276</p> <p>担当者名 田中 電話 5744-1279</p>

(4) 安全・安心


【4】安全・安心(1)

<p><b>事業名</b></p>	<p>橋梁の耐震性の向上</p>
<p><b>予算額</b></p>	<p>2億9,751万円</p>
<p><b>事業の ねらい</b></p>	<p>区が管理する橋梁の中で、災害時の緊急道路障害物除去路線に架かる橋、 鉄道を跨ぐ橋など防災上重要な橋は、計画的に架替・耐震補強整備を進め、 災害に強いまちづくりを推進します。</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>耐震補強整備事業</p> <p>1 鉄道事業者と協定による鉄道敷に架かる3跨線人道橋の耐震補強設計委託 山王道跨線人道橋、外川田跨線人道橋、宮前跨線人道橋 問合先 まちづくり推進部 まちづくり課 課長 川野 正博 電話 5744-1331 担当 里見 電話 5744-1304</p> <p>2 各地域における耐震補強整備 (1)桜坂人道橋耐震補強整備工事  (2)本村橋耐震補強整備工事実施設計委託 問合先 大田西地域行政センター まちなみ整備課 課長 菅 三男 電話 3722-3119 担当 馬場 電話 3722-3116</p> <p>(3)大森東避難橋耐震補強整備工事実施設計委託 問合先 大田東地域行政センター まちなみ整備課 課長 根本 勝司 電話 3741-3154 担当 仲村 電話 3741-3169</p> <p>3 各地域における架替整備 (1)新馬込橋架替整備工事比較設計委託 問合先 まちづくり推進部 まちづくり課 課長 川野 正博 電話 5744-1331 担当 里見 電話 5744-1304</p> <p>(2)八幡橋架替整備工事 問合先 大田東地域行政センター まちなみ整備課 課長 根本 勝司 電話 3741-3154 担当 仲村 電話 3741-3169</p>

【4】安全・安心（2）

<b>事業名</b>	本部体制の充実（緊急地震速報受信機の導入）
<b>予算額</b>	433万円
<b>事業のねらい</b>	緊急地震速報受信機を、地域の行政拠点である特別出張所に導入し、事前に避難行動等をとることにより、被害の軽減を図ります。
<b>事業概要</b>	<p>1 概要 18 特別出張所に緊急地震速報受信機を設置し、地震速報を庁舎内に放送することにより、来庁者などの被害の軽減を図ります。</p> <p>2 スケジュール 平成 21 年 6 月頃 設置工事</p>
<b>問合せ先</b>	担当課 区民生活部 防災課
	課長氏名 佐々木 茂樹 電話 5744 - 1234
	担当者名 長沼 電話 5744 - 1236

【4】安全・安心（3）

<b>事業名</b>	 青色防犯灯パトロール
<b>予算額</b>	696万円
<b>事業のねらい</b>	犯罪抑止効果の高い青色回転灯車により、区内の通学路等の巡回パトロールを実施し、安全・安心のまちづくりを推進します。
<b>事業概要</b>	<p>1 概要 (1)通学路等の巡回警備委託 (2)青色回転灯購入助成</p> <p>2 効果 青色回転灯車により、通学路や公園・河川敷の巡回パトロールを行うことで、犯罪抑止を図り、安全・安心なまちづくりを推進していきます。</p>
<b>問合せ先</b>	担当課 区民生活部 防災課
	課長氏名 佐々木 茂樹 電話 5744 - 1234
	担当者名 南川 電話 5744 - 1634

【 4 】安全・安心（ 4 ）

<b>事業名</b>	☺☺☺ 防災市民組織・消火隊の充実（防災市民組織・市民消火隊への助成）
<b>予算額</b>	5,094万円
<b>事業のねらい</b>	災害時における地域の活動主体である防災市民組織等に助成し、地域防災力の向上を図ります。
<b>事業概要</b>	<p>1 対象            防災市民組織 3,070万円（211組織）            市民消火隊 2,024万円（143隊）</p> <p>2 効果            災害時の初期消火等を担う防災市民組織等に助成し、地域防災力を高めます。</p>
<b>問合せ先</b>	担当課 区民生活部 防災課
	課長氏名 佐々木 茂樹 電話 5744-1234
	担当者名 峯田 電話 5744-1237


【 4 】安全・安心（ 5 ）

<b>事業名</b>	区有施設の耐震診断の促進
<b>予算額</b>	5,826万円
<b>事業のねらい</b>	2階建て以上の区有施設の耐震診断を行うとともに判定会を開催し、建物の安全性確保を図ります。
<b>事業概要</b>	<p>昭和56年以前に建築された2階建て以上の区有施設を耐震診断し、建物の耐震性を確認します。</p> <p>耐震診断 10棟10施設</p> <p>耐震診断や耐震補強設計をしている建物の耐震性能の評価を受けるために、大田区耐震診断判定会を開催します。</p> <p>耐震診断判定 10棟10施設            補強設計判定 3棟6施設</p>
<b>問合せ先</b>	担当課 経営管理部 施設管理課
	担当課長 中山 順博 電話 5744-1395
	担当者名 大場 電話 5744-1397

<p><b>事業名</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>住宅用火災警報器給付事業</b></p> <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</div>
<p><b>予算額</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>8,202万円</b></p>
<p><b>事業の ねらい</b></p>	<p>消防法改正に伴い、平成 22 年 3 月までに既存住宅にも設置が義務付けられている火災警報器を設置が遅れている高齢者・障がい者世帯に無料で設置し、区民の生命や財産を守ります。</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>1 対 象 住民税非課税世帯で次のいずれかに該当する世帯 (1)65 歳以上のひとり暮らし又は 65 歳以上の高齢者のみの世帯 (2)介護保険で要支援、要介護の認定を受けている 65 歳以上の高齢者を含む世帯 (3)身体障害者手帳を所持している方を含む世帯 (4)愛の手帳を所持している方を含む世帯 (5)精神障害者保健福祉手帳を所持している方を含む世帯</p> <p>2 給付内容 台所、寝室などに 1 世帯 2 個まで、煙感知式又は熱感知式火災警報器を給付します。</p> <p>問合先 保健福祉部 高齢事業課 課長 小泉 邦雄 電話 5 7 4 4 - 1 2 5 5 担当 中川 電話 5 7 4 4 - 1 2 5 2 保健福祉部 障害福祉課 課長 佐藤 一義 電話 5 7 4 4 - 1 2 4 9 担当 新田 電話 5 7 4 4 - 1 2 5 1</p>

(5) 文化・観光


【5】文化・観光(1)

<b>事業名</b>	 <b>(仮称)地域文化振興プランの策定・実施</b>	<b>新規</b>
<b>予算額</b>	<b>243万円</b>	
<b>事業のねらい</b>	<p>文化に触れること、自ら文化活動を行うことは、作り手、受け手の感情に触れ、他者への理解力を深めます。また、地域の文化の理解は、区への愛着と誇りを生みます。これらは、互いに尊重しあう地域社会の形成や国際交流・多文化共生社会の土台となります。</p> <p>「地域力が区民の暮らしを支え、未来へ躍動する国際都市 おおた」の実現に向けて新たな基本構想が策定された今、大田区の文化振興について基本方針を策定したうえで実施計画を立て、地域文化の振興に取り組みます。</p>	
<b>事業概要</b>	<p>平成21年度は、基本方針策定のために地域文化に関する調査を行い、実施計画の基礎となる基本方針の策定を進めます。</p> <p>1 地域文化に関する調査(アンケートによる意識調査)の実施 2 基本方針の策定</p>	
<b>問合せ先</b>	担当課 区民生活部 区民生活課	
	課長氏名	杉坂 克彦 電話 5744-1221
	担当者名	北村 電話 5744-1222


【5】文化・観光(2)


<b>事業名</b>	<b>大田区総合体育館の建設</b>	
<b>予算額</b>	<b>12億7,224万円</b>	
<b>事業のねらい</b>	<p>(旧)大田区体育館跡地に、大田区総合体育館を建設します。</p> <p>生涯スポーツの振興や、体育館を核とした地域活性化を図るために、観客席を約4,000席用意するなど「みるスポーツ」機能を充実させた体育館として整備します。</p>	
<b>事業概要</b>	<p>1 施設の概要</p> <p>(1)建設予定地 大田区東蒲田一丁目11番 (2)敷地面積 約8,589㎡ (3)延床面積 約13,970㎡ (4)構造等 地上2階地下2階</p> <p>2 建設スケジュール概要(予定)</p> <p>(1)平成21年7月着工 (2)平成24年3月竣工</p> <p>3 建設予算(平成21年度)</p> <p>(1)建築工事費 12億2,700万円 (2)工事監理委託費等 4,524万円</p>	
<b>問合せ先</b>	担当課 教育委員会事務局 社会教育課	
	課長氏名	榎田 隆一 電話 5744-1446
	担当者名	北村 電話 5744-1445

## 【 5 】文化・観光（ 3 ）

<b>事業名</b>	 <b>郷土博物館の展示物リニューアルと 馬込文士村資料(博物館資料)の地域資産化</b> <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</div>
<b>予算額</b>	1,678万円
<b>事業の ねらい</b>	開館 30 年周年を迎える郷土博物館を、馬込文士村研究や大田区観光スポットとして整備します。
<b>事業概要</b>	<p>1 馬込文士村を中心とした展示リニューアル 1,372 万円 馬込文士村のジオラマを作成し、文士村散策の発信基地とするほか、「大田区の原風景」や「大昔の大田区」など歴史的展示を新たに行います。また、好評の企画展も引き続き充実させていきます。</p> <p>2 馬込文士村資料の地域資産化 306 万円 平成 21～23 年度にかけて、馬込文士村ゆかりの作家・画家など総勢 121 人の文士について館所蔵資料を整理し、データベース化していきます。まず初年度は、文士別に資料の洗い出しを行います。</p>
<b>問合せ先</b>	担当課 教育委員会事務局 大田図書館
	課長氏名 平野 秀康 電話 3758 - 3471
	担当者名 村瀬 電話 3777 - 1070

## 【 5 】文化・観光（ 4 ）


<b>事業名</b>	 <b>おおたの観光魅力創出事業</b>
<b>予算額</b>	2,549万円
<b>事業の ねらい</b>	大田区内の名所旧跡のほか、商店街や世界に誇る大田のものづくり技術など、潜在的な観光資源を掘り起こし、大田区の魅力を発信します。
<b>事業概要</b>	<p>1 地域の魅力づくり図るため、観光案内サイン設置のガイドラインを策定します。 500 万円</p> <p>2 大田観光協会が実施する次の事業を補助します。 1,023 万円 (1)いきいき大田写真コンクール事業 (2)おおた商い観光展への出展 (3)大田区再発見ツアー (4)ものづくりツアーを実施するための調査 (5)広域観光まちづくり事業</p> <p>3 大田区の魅力を広く内外に情報発信します。 1,026 万円</p>
<b>問合せ先</b>	担当課 産業経済部 産業振興課（観光政策担当課長）
	課長氏名 伊藤 勝久 電話 3733 - 6193
	担当者名 印牧（かねまき） 電話 3733 - 6190

<b>事業名</b> 	<b>オリンピックムーブメント共同推進事業</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>									
<b>予算額</b>	<b>1,000万円</b>										
<b>事業の ねらい</b>	2016年オリンピック・パラリンピックの東京招致に向けて、その機運を盛り上げつつ、スポーツに対する区民の関心を高めることを目的にイベントを開催します。										
<b>事業概要</b>	<p>1 野球イベントの実施</p> <p>(1)日時 平成21年4月25日(土)</p> <p>(2)会場 大田スタジアム</p> <p>(3)内容 ・東京五輪招致大使 萩本欽一氏率いる「茨城ゴールデンゴールズ」による少年野球教室 ・アマチュアチームと茨城ゴールデンゴールズとの親善試合</p> <p>2 「おおたユニバーサル駅伝大会」の共催と 元パラリンピック選手によるPR(予定)</p> <p>(1)日時 平成21年6月7日(日)</p> <p>(2)会場 平和の森公園</p> <p>(3)内容 NPO等が主催する「第2回おおたユニバーサル駅伝大会」会場にて、区内在住の元パラリンピック選手2名によるPR</p> <p>3 ゴールドメダリストによるトークショーの実施</p> <p>(1)日時 平成21年7月1日(水)</p> <p>(2)会場 大田区民ホール・アブリコ</p> <p>(3)内容 元オリンピック選手による座談会</p>										
<b>問合先</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">担当課</td> <td colspan="2">教育委員会事務局 社会教育課</td> </tr> <tr> <td>課長氏名</td> <td>榎田 隆一</td> <td>電話 5744-1446</td> </tr> <tr> <td>担当者名</td> <td>野村</td> <td>電話 5744-1447</td> </tr> </table>		担当課	教育委員会事務局 社会教育課		課長氏名	榎田 隆一	電話 5744-1446	担当者名	野村	電話 5744-1447
担当課	教育委員会事務局 社会教育課										
課長氏名	榎田 隆一	電話 5744-1446									
担当者名	野村	電話 5744-1447									




(6) 魅力ある地域づくり

【6】魅力ある地域づくり(1)

<b>事業名</b>	 <b>蒲田駅周辺地区のまちづくり</b>
<b>予算額</b>	<b>970万円</b>
<b>事業のねらい</b>	<p>蒲田駅周辺地区のまちづくりの課題を整理し、学識経験者等の意見を踏まえて、蒲田駅周辺地区が魅力あるまちとして更新するためのまちづくり方針・施策の展開 - グランドデザイン - を策定します。</p>
<b>事業概要</b>	<p>1 グランドデザインの策定  (1)学識者検討委員会の運営  (2)グランドデザイン策定調査委託</p> <p>2 スケジュール  平成20年度に策定した素案を基に、平成21年度は、学識者検討委員会での検討、区民アンケート、パブリックコメント等を実施し、グランドデザインを策定します。</p> <p>3 策定予算  (1)学識者検討委員会の運営 41万円  (2)調査委託料等 929万円</p>
<b>問合先</b>	<b>担当課</b> まちづくり推進部 都市開発課
	<b>課長氏名</b> 黒澤 明 <b>電話</b> 5744 - 1341
	<b>担当者名</b> 桶川 <b>電話</b> 5744 - 1339

【 6 】魅力ある地域づくり（ 2 ）

<b>事業名</b>	 <b>大森駅周辺地区のまちづくり</b>
<b>予算額</b>	<b>5,593万円</b>
<b>事業のねらい</b>	<p>平成 20 年度の駅周辺の交通・都市基盤調査を踏まえ、グランドデザイン策定のための基礎調査を行います。</p> <p>（仮称）大森北一丁目開発によって、地域と連携して中心拠点にふさわしいにぎわいと活力のあるまちづくりをめざして、拠点となる公共施設を含む複合施設の整備を行います。</p>
<b>事業概要</b>	<p>大森駅周辺地区グランドデザイン（素案）検討基本調査委託</p> <p>1 大森駅周辺地区グランドデザイン（素案）の策定</p> <p>(1)学識者検討委員会の運営</p> <p>(2)グランドデザイン策定調査委託</p> <p>2 スケジュール</p> <p>平成 20 年度 大森駅周辺交通・都市基盤調査。</p> <p>平成 21 年度 庁内検討委員会及び学識者検討委員会での検討を経てグランドデザイン(素案)を策定します。(平成 22 年度完成予定)</p> <p>3 予算</p> <p>(1)学識者検討委員会の運営 41 万円</p> <p>(2)調査委託料等 756 万円</p> <p>(仮称)大森北一丁目開発は、平成 20 年度の事業者との事業契約締結を受け、事業者による既存自動車駐車場撤去などの事前工事後、本年 7 月に本体工事に着工し、平成 22 年度末の竣工をめざします。</p> <p>1 事業の概要</p> <p>(1)事業用地 大田区大森北一丁目 10 番</p> <p>(2)事業手法 区事業用地に定期借地権を設定して、民間事業者が複合施設を整備します。</p> <p>(3)公共施設の内容 特別出張所・図書館・自転車駐車場</p> <p>2 予算</p> <p>(1)負担金 既存自動車駐車場撤去経費・地中埋設物撤去経費 3,150 万円</p> <p>(2)委託料 区活用部分内装等工事实施設設計委託 1,640 万円</p>
<b>問合せ先</b>	担当課 まちづくり推進部 都市開発課
	課長氏名 黒澤 明 電話 5 7 4 4 - 1 3 4 1
	担当者名 大沼 電話 5 7 4 4 - 1 3 3 9

【6】魅力ある地域づくり(3)

<b>事業名</b>	☺☺☺ <b>京急関連駅周辺のまちづくり事業</b>
<b>予算額</b>	<b>2億7,952万円</b>
<b>事業のねらい</b>	京浜急行線連続立体交差事業にあわせて、京急蒲田駅、糀谷駅、雑色駅周辺を組合施行による市街地再開発事業により整備を行います。その事業主体である関係権利者組織の活動に対して支援を行います。
<b>事業概要</b>	<p>区は京浜急行線連続立体交差事業を契機に、京急蒲田、糀谷、雑色の3駅周辺地区において、広場などの公共施設の不足、防災上の危険性や、駅前にふさわしい土地利用がなされていないなど様々な課題を解決するために、駅前広場の整備、商店街の活性化、住環境の向上をめざしたまちづくりを推進しています。</p> <p>平成21年度は、これまでの成果を踏まえ、京急蒲田駅周辺、糀谷駅周辺では市街地再開発準備組合が、雑色駅周辺ではまちづくり研究会が、市街地再開発の事業化に向け検討を行います。なお、京急蒲田西口地区においては、市街地再開発事業の都市計画手続きを進めています。</p>
<b>問合せ先</b>	担当課 交通事業本部 交通事業課 課長氏名 廣瀬 達志 電話 5744-1355 担当者名 長谷川 電話 5744-1356

【6】魅力ある地域づくり(4)

<b>事業名</b>	☺☺☺ <b>コミュニティバスの運行支援事業</b>	<b>新規</b>
<b>予算額</b>	<b>4,249万円</b>	
<b>事業のねらい</b>	公共交通不便地域の解消を図るため、矢口地域において、地域が支えるコミュニティバスの試行運行を支援します。高齢者や障がいのある方々、小さな子ども連れの方などの日常生活の移動を容易にし、福祉の向上につなげます。	
<b>事業概要</b>	<p>矢口地域のコミュニティバス導入については、平成20年度より地域住民や関係行政機関、運送事業者で構成する「地域検討会」や地元の住民・関係者・企業が中心となった「作業部会」で運行計画や利用促進などについて検討を行っています。今後、試行運行計画に基づいて、運行を開始します。また、試行運行にあたっては、利用動向等を検証しながら事業性向上を検討します。</p> <p>1 運行事業候補者 東急バス(株)                  2 予算                  車両購入費補助・運行経費補助 3,300万円                  検証委託等 949万円</p>	
<b>問合せ先</b>	担当課 交通事業本部 交通事業課 課長氏名 岡田 誠 電話 5744-1351 担当者名 岡本 電話 5744-1354	

【 6 】魅力ある地域づくり（ 5 ）

<b>事業名</b>	鉄道駅舎のバリアフリー化の促進
<b>予算額</b>	1 億 4 , 0 0 0 万円
<b>事業のねらい</b>	鉄道事業者が、区内鉄道駅舎のバリアフリー化のために、エレベーター等を設置する際にその設置費用の一部を補助し、公共交通機関の利用環境を整備し、福祉のまちづくりを推進します。
<b>事業概要</b>	<p>1 京急空港線穴守稲荷駅、上下ホームに車椅子対応型エレベーターを設置し、エレベーター通路橋にて相互を連絡します。 エレベーター 2 基</p> <p>2 京急本線平和島駅、上下ホームと 1 階改札内コンコースとを連絡する車椅子対応型エレベーターを設置します。合わせて、改札内に多機能トイレを併設するトイレを設置します（トイレ設置は、補助対象外）。 エレベーター 2 基</p> <p>3 予算 負担金、補助及び交付金 7,000 万円 × 2 駅</p>
<b>問合先</b>	担当課 交通事業本部 交通事業課
	課長氏名 金子 二郎 電話 5 7 4 4 - 1 6 5 3
	担当者名 森 電話 5 7 4 4 - 1 3 5 4


【 6 】魅力ある地域づくり（ 6 ）

<p><b>事業名</b></p>	<p>自転車駐車場の整備</p>
<p><b>予算額</b></p>	<p>4 億 5 , 9 9 4 万円</p>
<p><b>事業の ねらい</b></p>	<p>緊急車両や高齢者など歩行者の通行を阻害する要因である放置自転車対策への取り組みとして、以下の地域で自転車駐車場の整備を行います。放置自転車を減少させ、まちの活性化や安全で安心な魅力あるまちづくりを推進します。</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>整備工事の概要</p> <p>大田北地域行政センター管内の事業</p> <p>(1)(仮称)大森海岸駅前自転車駐車場整備工事 大田区大森北二丁目 18 番 約 165 台分の駐輪機設置</p> <p>(2)(仮称)大森駅東口旧歩道橋下駐輪帯設置工事 大田区大森北一丁目 12 番 約 40 台分の駐輪帯設置</p> <p>(3)(仮称)入新井西公園自転車駐車場整備計画検討調査委託 駐車場計画比較検討案の作成、計画図作成、 公園施設との共存化検討資料の作成</p> <p>問合せ先 大田北地域行政センター まちなみ整備課 課長 室田 勉 電話 5 7 6 4 - 0 6 2 6 担当 三浦 電話 5 7 6 4 - 0 6 3 0</p> <p>大田西地域行政センター管内の事業</p> <p>(1)(仮称)石川台自転車駐車場整備工事 大田区東雪谷二丁目 24 番 約 250 ~ 300 台分設置</p> <p>(2)(仮称)雪谷大塚自転車駐車場整備工事 大田区雪谷大塚町 1 番 約 147 台分設置</p> <p>問合せ先 大田西地域行政センター まちなみ整備課 課長 菅 三男 電話 3 7 2 2 - 3 1 1 9 担当 長岡 電話 3 7 2 2 - 2 5 1 4</p>

【 6 】魅力ある地域づくり（ 7 ）

<p><b>事業名</b></p>	<p>公園の整備</p>
<p><b>予算額</b></p>	<p>20億2,264万円</p>
<p><b>事業の ねらい</b></p>	<p>地域環境の改善を図り、防災面での安全性を高め、区民の余暇活動や健康増進に寄与するために、都市に潤いをもたらす公園緑地の整備、拡張を進めます。</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>大田北地域行政センター管内の事業 新たに2箇所の緑地の整備、3箇所の公園の拡張整備等に着手します。 (1)平張児童公園 拡張整備工事等 (2)南馬込一丁目南児童公園 拡張整備工事実施設計委託等 (3)桐里児童公園 拡張整備工事実施設計委託 (4)(仮称)中央五丁目緑地（大田区中央五丁目30番） 用地取得、整備工事実施設計委託等 (5)(仮称)南馬込二丁目緑地（大田区南馬込二丁目11番） 用地取得、整備工事実施設計委託等 (6)大森ふるさとの浜辺公園 人工干潟及び水面覆砂工事 問合先 大田北地域行政センター まちなみ整備課 課長 室田 勉 電話 5764-0626 担当 石橋 電話 5764-0631</p> <p>大田西地域行政センター管内の事業 引き続き田園調布せせらぎ公園の整備を進めるとともに、(仮称)新東中公園の整備工事の竣工を予定しています。 (1)(仮称)新東中公園 整備工事 (2)田園調布せせらぎ公園 整備工事 問合先 大田西地域行政センター まちなみ整備課 課長 菅 三男 電話 3722-3119 担当 神喰 電話 3722-3116</p> <p>大田東地域行政センター管内の事業 防災機能を持った(仮称)東糀谷四丁目公園の新設整備工事の着工をします。 (1)(仮称)東糀谷四丁目公園（大田区東糀谷四丁目5番）整備工事等 問合先 大田東地域行政センター まちなみ整備課 課長 根本 勝司 電話 3741-3154 担当 森下 電話 3741-1946</p>

【 6 】魅力ある地域づくり（ 8 ）

<b>事業名</b>	 <b>魅力ある公園のリニューアル</b>
<b>予算額</b>	<b>1 億 4 , 3 8 7 万円</b>
<b>事業の ねらい</b>	<p>地域の潤いとやすらぎの場として、公園や緑地等の魅力のさらなる向上をめざし、既存の設備のリニューアルに取り組みます。</p> <p>安全で使いやすく、幅広い世代が交流できる場となるよう、バリアフリー化を進めるとともに、介護予防事業とタイアップした高齢者向けの健康遊具を設置します。また、遊具・設備の更新を進めるとともに、防災機能の向上も図りながら公園をリニューアルします。このほか、魅力ある豊かな自然環境を確保するため、公園緑地の整備や桜の樹木更新などを進めます。</p>
<b>事業概要</b>	<p>1 遊具・複合遊具改修 公園のシンボルである遊具の更新をします。</p> <p>大田北地域行政センター：鶴渡公園、観音通り児童公園、文化児童公園          大田西地域行政センター：東嶺公園、鶉の木三丁目児童公園          大田南地域行政センター：西蒲田太平橋児童公園、西一中央児童公園          大田東地域行政センター：大森南四丁目公園</p> <p>2 バリアフリー化整備関連          だれでも安心してくつろげる公園をめざします。</p> <p>大田北地域行政センター：平和の森公園、都掘公園（設計委託）          大田南地域行政センター：南六郷公園、南六郷緑地（設計委託、工事）          大田東地域行政センター：萩中公園（設計委託、工事、だれでもトイレ建替）</p> <p>3 健康遊具設置 高齢者の介護予防の視点を取り入れた遊具を設置し、介護予防教室等に活用して、区民の健康づくりを支援します。</p> <p>大田北地域行政センター：本門寺公園          関連事業「公園を利用した介護予防教室の実施」P.24 参照</p> <p>4 桜樹木診断調査委託 観光名所、洗足池公園の桜を保全します。</p> <p>大田西地域行政センター：洗足池公園</p> <p>問合先</p> <p>大田北地域行政センター まちなみ整備課          課長 室田 勉 電話 5 7 6 4 - 0 6 2 6          担当 石橋・池田 電話 5 7 6 4 - 0 6 3 1・0 6 4 3</p> <p>大田西地域行政センター まちなみ整備課          課長 菅 三男 電話 3 7 2 2 - 3 1 1 9          担当 神喰 電話 3 7 2 2 - 3 1 1 6</p> <p>大田南地域行政センター まちなみ整備課          課長 吉田 博 電話 5 7 1 3 - 2 0 0 5          担当 山本 電話 5 7 1 3 - 1 1 1 8</p> <p>大田東地域行政センター まちなみ整備課          課長 根本 勝司 電話 3 7 4 1 - 3 1 5 4          担当 森下 電話 3 7 4 1 - 1 9 4 6</p>

【 6 】魅力ある地域づくり（ 9 ）

<p><b>事業名</b></p>	<p>呑川緑道の整備</p>
<p><b>予算額</b></p>	<p>3 億 3 , 2 3 8 万円</p>
<p><b>事業の ねらい</b></p>	<p>呑川の側道に街路樹を植樹するほか、護岸の壁面緑化を行います。また、路面温度の上昇を抑制するため、遮熱性舗装等で散策路を整備します。このほか、側道の拡幅を計画的に行うため、整備が可能な橋詰等の用地取得に取り組みます。身近な緑道散策路整備を充実させ、環境にやさしい水と緑の親しめるまちづくりを推進します。</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>整備の概要</p> <p>1 橋詰部等の用地取得</p> <p>問合先 まちづくり推進部 まちづくり課</p> <p>課長 川野 正博 電話 5 7 4 4 - 1 3 3 1</p> <p>担当 明立 電話 5 7 4 4 - 1 3 0 4</p> <p>2 整備工事及び設計委託</p> <p>大田北地域行政センター管内の事業</p> <p>(1)中央八丁目2番 工事延長 約 90m</p> <p>(2)中央八丁目2番～24番先 設計延長 約 630m</p> <p>問合先 大田北地域行政センター まちなみ整備課</p> <p>課長 室田 勉 電話 5 7 6 4 - 0 6 2 6</p> <p>担当 石橋 電話 5 7 6 4 - 0 6 3 1</p> <p>大田西地域行政センター管内の事業</p> <p>(1)石川町二丁目10番 工事延長 約 110m</p> <p>問合先 大田西地域行政センター まちなみ整備課</p> <p>課長 菅 三男 電話 3 7 2 2 - 3 1 1 9</p> <p>担当 馬場 電話 3 7 2 2 - 3 1 1 6</p> <p>大田南地域行政センター管内の事業</p> <p>(1)西蒲田一丁目3番～四丁目4番先 工事・設計延長 約 173m</p> <p>問合先 大田南地域行政センター まちなみ整備課</p> <p>課長 吉田 博 電話 5 7 1 3 - 2 0 0 5</p> <p>担当 池田 電話 5 7 1 3 - 2 0 0 7</p>



【6】魅力ある地域づくり(10)

<b>事業名</b>	☺☺☺ <b>自転車利用総合対策</b>
<b>予算額</b>	<b>1,382万円</b>
<b>事業のねらい</b>	放置自転車対策について、大田区だけでの対策は困難なため、抜本的な対策強化を図るために関係機関(者)と連携をとり、区全体で自転車対策を推進していきます。
<b>事業概要</b>	<p>大田区自転車等駐車対策協議会を設置し、区民の皆様の意見等をお聞きしながら、関係機関(者)と議論を進め、(仮称)大田区自転車利用総合基本計画を策定します。</p> <p>1 実施時期 平成21・22年度(2年間)</p> <p>2 内容</p> <p>(1)区民意識調査・自転車利用者意識調査・買物利用者関係意識調査の実施</p> <p>(2)協議会による(仮称)大田区自転車利用総合基本計画(案)の作成</p> <p>(3)(仮称)大田区自転車利用総合基本計画(案)に対するパブリックコメントの実施</p> <p>(4)(仮称)大田区自転車利用総合基本計画(案)の策定</p>
<b>問合せ先</b>	<p>担当課 まちづくり推進部 道路公園課</p> <p>課長氏名 小塚 幹夫 電話 5744-1306</p> <p>担当者名 落合 電話 5744-1315</p>

【6】魅力ある地域づくり(11)

<b>事業名</b>	☺☺☺ <b>区民活動コーディネーター養成講座の開催</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>
<b>予算額</b>	<b>108万円</b>
<b>事業のねらい</b>	平成21年度は、区民活動・地域活動を支援する拠点の整備に先立ち(仮称)区民活動支援センターや(仮称)地域力センターの運営を担う人材づくりと共に、広く地域で区民活動を推進するための人材育成を行うため、区民活動コーディネーター養成講座を開催します。
<b>事業概要</b>	<p>1 講座回数(連続全10回)</p> <p>2 募集人員 25名</p> <p>3 講座内容</p> <p>区民活動の社会的役割や広報活用術、人のマネジメント、情報の収集術、会議の進め方などの講義や体験学習を通じて区民活動をコーディネートするために必要なノウハウを学びます。</p>
<b>問合せ先</b>	<p>担当課 区民生活部 区民・国際交流課</p> <p>課長氏名 木田 早苗 電話 5744-1225</p> <p>担当者名 須山 電話 5744-1204</p>


【6】魅力ある地域づくり(12)

<b>事業名</b>	☺☺☺ 協働推進講師派遣事業
<b>予算額</b>	37万円
<b>事業のねらい</b>	連携・協働を促進する仕組みづくりや、地域ネットワークを強化し、地域に協働事業を広げるきっかけをつくり、地域力を高めます。
<b>事業概要</b>	<p>自治会・町会やNPO等区民活動団体が実施する事業の中で、協働の視点を持っていただけるよう支援するために講師を派遣します。平成20年度は、特別出張所を通じ自治会・町会からの要望で講師を派遣しましたが、今年度は地域で活動しているNPO等区民活動団体から要望を受ける仕組みも整え、さらなる連携・協働の場を創出します。</p> <p>1 派遣回数</p> <p>(1)自治会・町会からの要望による派遣 6回</p> <p>(2)区民活動団体の要望による派遣 4回</p>
<b>問合せ先</b>	<p>担当課 区民生活部 区民・国際交流課</p> <p>課長氏名 木田 早苗 電話 5744-1225</p> <p>担当者名 須山 電話 5744-1204</p>


【6】魅力ある地域づくり(13)

<b>事業名</b>	☺☺☺ 協働プロジェクト事業の実施
<b>予算額</b>	500万円
<b>事業のねらい</b>	協働支援拠点を活かした連携・協働を推進するプロジェクト事業を公募し、区民が地域で活躍できるステージづくりを進めます。
<b>事業概要</b>	<p>区民活動支援施設こらぼ大森を活かした連携・協働を推進する公益的プロジェクト事業を公募し、採択した事業を大田区が事業委託します。</p> <p>1 委託事業数 新規事業 3テーマ 継続事業 2テーマ</p> <p>2 委託上限額 100万円</p>
<b>問合せ先</b>	<p>担当課 区民生活部 区民・国際交流課</p> <p>課長氏名 木田 早苗 電話 5744-1225</p> <p>担当者名 須山 電話 5744-1204</p>


【 6 】魅力ある地域づくり ( 14 )

<b>事業名</b>	 <b>地域力応援基金助成事業</b>
<b>予算額</b>	<b>3 3 0 万円</b>
<b>事業の ねらい</b>	<p style="text-align: center;"><b>地域の輝き づくりに 10 年で 3 億円を助成！</b></p> <p>平成 21 年度からスタートする「おおた未来プラン 10 年」の中でも注目度の高い地域力事業。大田区基本構想で掲げた「地域力が区民の暮らしを支える」まちの実現をめざし、10 年間で約 3 億円を助成します。</p>
<b>事業概要</b>	<p><b>1 基金の仕組み</b> 大田区区民活動積立基金など、区民や事業者の皆様からいただいた寄付金を原資とする基金をより柔軟な形で活用できる基金として再編。</p> <p><b>2 助成内容</b></p> <p>( 1 ) 「はじめの一步」を応援 ( <u>スタートアップ助成・平成 21 年度から助成開始</u> ) 活動をはじめたばかりの団体等、区民活動団体の巣立ちを応援します。 〔助成額〕新規：10 万～50 万円、継続 1 年：10 万～30 万円 〔補助率〕団体の自立性を踏まえた助成とするため、補助率は 8 / 10</p> <p>( 2 ) 「とことん地域にこだわりたい！」を応援 ( <u>ステップアップ・ジャンプアップ助成・平成 22 年 4 月から助成開始</u> ) 地域の人たちが地域のために行う事業等に対して助成します。 オリジナルテーマ事業助成 各団体のオリジナルテーマで募集します。 〔助成額〕新規：50 万～300 万円、継続 1 年：50 万～200 万円 区からの協働提案事業助成 区がテーマを提示し、テーマに沿った事業を担う団体を募集します。 〔助成額〕新規：400 万円、継続 1 年：400 万円 、ともに補助率は 10 / 10。募集は平成 21 年 6 月～8 月、書類審査を経て 9 月～10 月に公開プレゼンテーション形式で助成事業を決定、平成 22 年 4 月から助成開始 )</p> <p><b>3 交付対象団体</b> 非営利団体で、大田区で活動する区民活動団体 ( 地縁団体も含む )</p> <p><b>4 対象分野</b> 区民活動にかかる 11 分野</p> <p><b>5 事業規模</b> 平成 22 年度から 3,000 万円/年、10 年間で約 3 億円</p>
<b>問合せ先</b>	<p>担当課 区民生活部 区民・国際交流課</p> <p>課長氏名 木田 早苗 電話 5 7 4 4 - 1 2 2 5</p> <p>担当者名 須山 電話 5 7 4 4 - 1 2 0 4</p>


【6】魅力ある地域づくり（15 - 1）

<b>事業名</b>	 <b>大森東特別出張所の改築</b>
<b>予算額</b>	<b>1億7,374万円</b>
<b>事業のねらい</b>	<p>大森東特別出張所の老朽化が著しいため、移転改築を行います。「地域力」の拠点として、区民の利便性とバリアフリーに配慮するとともに、地域に開かれた会議スペースを確保します。あわせて、地域防災機能の強化を図る施設とします。</p>
<b>事業概要</b>	<p>1 改築概要</p> <p>(1)改築予定地 大田区大森南四丁目9番</p> <p>(2)敷地面積 約1,000 m<sup>2</sup></p> <p>(3)延床面積 約940 m<sup>2</sup></p> <p>(4)構造等 鉄筋コンクリート造・地上2階。事務スペースのほかに、会議室・防災倉庫を予定しています。</p> <p>2 改築スケジュール</p> <p>(1)平成20年8月実施設計</p> <p>(2)平成21年7月着工</p> <p>(3)平成22年9月竣工・移転</p> <p>3 改築予算</p> <p>(1)消耗品等 47万円</p> <p>(2)工事費 1億7,327万円</p> <p>工事費については平成22年度までの債務負担工事で、総額は3億2,422万円です。</p>
<b>問合先</b>	<p>担当課 大田北地域行政センター 大森東特別出張所</p> <p>課長氏名 浜口 和彦 電話 3741-8801</p> <p>担当者氏名 武藤 電話 3741-8801</p>

【 6 】魅力ある地域づくり（15 - 2）

<b>事業名</b>	 <b>鶺の木特別出張所の改築</b>
<b>予算額</b>	<b>1,959万円</b>
<b>事業のねらい</b>	<p>鶺の木特別出張所の老朽化が著しいため、一時仮庁舎に移転のうえ、現庁舎の改築を行います。施設利用者の利便性とバリアフリーに配慮するとともに、地域の防災拠点としての機能強化を図ります。また、区有地の有効活用と近隣地域の保育需要に対応するため、新設の（仮称）新鶺の木保育園を併設します。</p>
<b>事業概要</b>	<p>1 改築の概要</p> <p>(1)改築予定地 大田区南久が原二丁目 30 番</p> <p>(2)敷地面積 約 1,170 m<sup>2</sup></p> <p>(3)延床面積 約 886 m<sup>2</sup>（建物全体約 1,630 m<sup>2</sup>）</p> <p>(4)構造等 鉄筋コンクリート造・地上 3 階・地下 1 階</p> <p>2 改築スケジュール概要</p> <p>(1)平成 21 年度 実施設計</p> <p>(2)平成 22 年度 仮移転・着工</p> <p>(3)平成 24 年度 竣工・移転</p> <p>3 改築予算</p> <p>実施設計委託料等 1,959 万円</p>
<b>問合先</b>	担当課 大田西地域行政センター 鶺の木特別出張所
	課長氏名 小泉 貴一 電話 3 7 5 0 - 4 2 4 1
	担当者名 佐藤 電話 3 7 5 0 - 4 2 4 1

【 6 】魅力ある地域づくり ( 16 )

<b>事業名</b>	 <b>萩中集会所の改築</b>
<b>予算額</b>	<b>3,014万円</b>
<b>事業のねらい</b>	<p>開設から約 40 年が経過し、老朽化が進行しているため改築します。工事期間中も引き続き利用できるよう、隣接するガラクタ公園部分に改築・移転します。ガラクタ公園は、集会所跡地に再整備する予定です。</p>
<b>事業概要</b>	<p>1 施設概要 ( 予定 )</p> <p>(1)建設予定地 大田区萩中三丁目 25 番</p> <p>(2)建築面積 約 700 m<sup>2</sup></p> <p>(3)延床面積 約 2,100 m<sup>2</sup></p> <p>(4)構造・階数 鉄筋コンクリート造 地上 2 階・地下 1 階</p> <p>2 設計・工事概要 ( 予定 )</p> <p>(1)設計 平成 20 年度基本設計 平成 21 年度実施設計</p> <p>(2)着工 平成 22 年度</p> <p>(3)竣工予定 平成 23 年度</p> <p>3 開設予定 平成 23 年度中</p> <p>4 事業予算額 実施設計委託費・構造計算審査手数料 3,014 万円 ガラクタ公園部分の設計・整備費は含みません。</p>
<b>問合先</b>	<p>担当課 大田東地域行政センター 羽田特別出張所</p> <p>課長氏名 小貫 勝 電話 3 7 4 2 - 1 4 1 1</p> <p>担当者名 鈴木 電話 3 7 4 4 - 1 4 3 0 ( 萩中集会所 )</p>

(7) 産業・環境


【7】産業・環境(1)

<p><b>事業名</b></p>	<p>工場の立地・操業環境の整備</p>
<p><b>予算額</b></p>	<p>1億143万円</p>
<p><b>事業の ねらい</b></p>	<p>工場の立地・操業環境の向上を図るため、モノづくり企業者による区内工場の新増設や工場内整備、区外企業が大田区へ立地する際の経費の一部を助成します。併せて、区が取得した工業用地の活用を図り、工場の集積を維持・強化します。</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>〔区内工場立地・操業環境整備助成事業〕 9,260万円  1 モノづくり工場立地助成(20人以下の制限枠を撤廃、限度額を増額)  対象：工場の新設、増設、移転、工場内の整備など  対象業種：区が指定する製造業 補助率：1/4  限度額：600万円 1,000万円</p> <p>2 貸工場・工業用地マッチング事業  宅地建物取引業者と提携し、区内操業を希望する企業のニーズに合った物件情報を提供します。</p> <p>3 コミュニティ創出型工場集合化事業(コーポラティブファクトリー推進事業) 平成21年度は調査研究事業  民間主導による地域コミュニティと調和した工場集積の可能性や手法等について調査します。</p> <p>〔工業用地再開発支援事業〕 883万円  大森南四丁目9番の区有地について、周辺環境を整備し、区内企業の立地を促進します。</p>
<p><b>問合せ先</b></p>	<p>担当課 産業経済部 産業振興課  課長氏名 石井 芳明 電話 3733-6127  担当者名 山本 電話 3733-6183</p>

【 7 】 産 業 ・ 環 境 ( 2 )

<b>事業名</b>	新製品・新技術開発の支援
<b>予算額</b>	5,339万円
<b>事業のねらい</b>	開発助成を行うことで、区内中小企業の技術力、製品開発力の向上を図ります。さらに、優れた新製品や新技術を表彰し、大田区中小企業の技術力を広く内外にアピールします。
<b>事業概要</b>	<p>〔新製品・新技術開発支援事業〕 5,073万円          限度額 300万円、補助率 1 / 2 を見直し、2種類の助成制度に拡充します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開発スタート助成              対象：創業間もない企業や開発型企業への転換をめざす中小製造業者              限度額：200万円 補助率：2 / 3</li> <li>・ 開発ステップアップ助成              対象：企業の成長につながる新製品・新技術の開発、環境・医療福祉分野など社会的な課題解決につながる開発に取り組む中小製造業者              限度額：1,000万円 補助率：2 / 3</li> </ul> <p>〔新製品・新技術コンクール〕 266万円          優れた新製品・新技術を開発した企業を表彰し、区内中小企業の開発力・技術力の優秀性を展示会の出展を通じて、内外にアピールすることで、取引の機会を提供します。          表彰：最優秀賞（1点）・優秀賞（2点）・奨励賞（6点）</p>
<b>問合せ先</b>	担当課 産業経済部 産業振興課 課長氏名 石井 芳明 電話 3733 - 6127 担当者名 山本 電話 3733 - 6183

【 7 】 産 業 ・ 環 境 ( 3 )

<b>事業名</b>	 商店街景観整備事業
<b>予算額</b>	366万円
<b>事業のねらい</b>	まちづくり及び観光の一環として商店街の景観整備を行い、地域コミュニティの形成に欠かせない商店街の魅力を高めていきます。
<b>事業概要</b>	<p>美原通りの旧東海道周辺に位置する商店街において、景観整備を進めます。商店街が主体となって地域と連携した協議会を設立し、協議会による事業計画を策定します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 庁内推進体制の整備...まちづくり部門・観光部門との連携</li> <li>2 観光協会等との連携</li> <li>3 協議会による事業計画策定</li> </ol> <p>コーディネーター派遣費用、事業計画策定経費を補助します。</p>
<b>問合せ先</b>	担当課 産業経済部 産業振興課 課長氏名 石井 芳明 電話 3733 - 6127 担当者名 浜 電話 3733 - 6184




【 7 】 産 業 ・ 環 境 ( 4 )


<b>事業名</b>	サービス業実態調査とマッチング支援									
<b>予算額</b>	882万円									
<b>事業のねらい</b>	区民生活の向上の観点から、多様なサービス業の実態を把握し、製造業、商業との連携や環境、福祉など社会ニーズへの対応の強化を支援する。									
<b>事業概要</b>	<p>情報、物流、専門知識(コンサルティング、財務、法務)などビジネスを支援するサービス産業や、環境、福祉、医療、文化など区民の生活の向上を応援する生活関連サービスに関する調査を実施し、その活動状況や課題を把握します。その上で、製造業や商業の顧客獲得や生産性の向上、区民生活の利便性の向上に貢献するサービス産業の支援を検討します。</p> <p>また、ビジネス支援・生活関連サービス分野のNPOや社会起業家の活動の把握・支援を検討します。</p>									
<b>問合せ先</b>	<table border="1"> <tr> <td>担当課</td> <td>産業経済部</td> <td>産業振興課</td> </tr> <tr> <td>課長氏名</td> <td>石井 芳明</td> <td>電話 3733 - 6127</td> </tr> <tr> <td>担当者名</td> <td>森本</td> <td>電話 3733 - 6181</td> </tr> </table>	担当課	産業経済部	産業振興課	課長氏名	石井 芳明	電話 3733 - 6127	担当者名	森本	電話 3733 - 6181
担当課	産業経済部	産業振興課								
課長氏名	石井 芳明	電話 3733 - 6127								
担当者名	森本	電話 3733 - 6181								


【 7 】 産 業 ・ 環 境 ( 5 )

<b>事業名</b>	中小企業融資（利子補給の充実）									
<b>予算額</b>	5億3,553万円									
<b>事業のねらい</b>	区内中小企業者の円滑な事業経営を支援するために、低利融資を金融機関にあっせんするとともに、利子補給制度を充実し、さらに利用しやすい融資制度を推進します。									
<b>事業概要</b>	平成20年度に、緊急経済対策の一環として、緊急経営強化資金を創設し、区が3年間利子を全額補給する融資あっせんを実施しました。このため、今年度の利子補給予算を前年度比約6倍に増額し、利子補給制度の充実を図ります。									
<b>問合せ先</b>	<table border="1"> <tr> <td>担当課</td> <td>産業経済部</td> <td>産業振興課</td> </tr> <tr> <td>課長氏名</td> <td>石井 芳明</td> <td>電話 3733 - 6127</td> </tr> <tr> <td>担当者名</td> <td>山之内</td> <td>電話 3733 - 6185</td> </tr> </table>	担当課	産業経済部	産業振興課	課長氏名	石井 芳明	電話 3733 - 6127	担当者名	山之内	電話 3733 - 6185
担当課	産業経済部	産業振興課								
課長氏名	石井 芳明	電話 3733 - 6127								
担当者名	山之内	電話 3733 - 6185								

<b>事業名</b> 	<b>エコライフの普及</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>									
<b>予算額</b>	<b>3,173万円</b>										
<b>事業の ねらい</b>	<p>地球温暖化対策をはじめとする地球環境問題を解決するためには、区民一人ひとりの取り組みが何よりも重要です。太陽エネルギー利用機器や省エネルギー機器を設置する区民に対して、その経費の一部を補助することで自然エネルギーの活用と省エネ生活の促進を図ります。</p> <p>さらに、環境イベントの開催を通じて、事業所では省エネを、家庭ではエコライフについて話し合い、省エネ行動へとつなげていきます。</p>										
<b>事業概要</b>	<p>1 太陽エネルギー利用機器設置補助事業</p> <p>太陽光や太陽熱等自然エネルギーは、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量が非常に少ないことから、地球温暖化防止への取り組みを推進する上で重要なエネルギーです。太陽エネルギー利用機器を設置した区民に対し、その経費の一部を補助します。</p> <p>(1)対象システムと補助金額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">太陽光発電システム</td> <td style="text-align: right;">100,000 円 / kW</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">ソーラーシステム</td> <td style="text-align: right;">16,500 円 / m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(グリーン熱証書の発行ができるもの)</td> <td style="text-align: right;">33,000 円 / m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">太陽熱温水器</td> <td style="text-align: right;">9,000 円 / m<sup>2</sup></td> </tr> </table> <p>申請の条件は、財団法人東京都整備公社に申請した区民      交付の条件は、財団法人東京都整備公社から交付決定を受けた区民</p> <p>(2)予算額 3,000 万円 @30 万円 × 100 件</p> <p>2 省エネナビ設置補助事業</p> <p>家庭の分電盤に取り付けて、電気の使用状態を測定し表示する「省エネナビ」を設置することで、電気使用量の削減効果が目に見え、省エネ生活を楽しく進めることができます。</p> <p>(1)補助額 設置費用総額の 1/3 または、10,000 円のいずれか低い額      (2)予算額 100 万円 @1 万円 × 100 件</p> <p>3 キャンドルナイトの実施(7月23日「大暑の日」を予定)</p> <p>全国規模で展開している、「CO<sub>2</sub>削減/ライトダウンキャンペーン」に賛同し、大田区では地域と協働で独自にキャンドルナイトを実施します。</p> <p>(1)蒲田駅周辺一部地域でネオンサイン及び事務所のライトダウンイベントを実施      (2)NPO等との協働による、子ども達のキャンドルづくり      (3)家庭でのキャンドルナイトの呼びかけ</p>		太陽光発電システム	100,000 円 / kW	ソーラーシステム	16,500 円 / m <sup>2</sup>	(グリーン熱証書の発行ができるもの)	33,000 円 / m <sup>2</sup>	太陽熱温水器	9,000 円 / m <sup>2</sup>	
太陽光発電システム	100,000 円 / kW										
ソーラーシステム	16,500 円 / m <sup>2</sup>										
(グリーン熱証書の発行ができるもの)	33,000 円 / m <sup>2</sup>										
太陽熱温水器	9,000 円 / m <sup>2</sup>										
<b>問合せ先</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">担当課</td> <td colspan="2">まちづくり推進部 環境保全課</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">課長氏名</td> <td>東平 眞明</td> <td>電話 5 7 4 4 - 1 3 6 1</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">担当者名</td> <td>西川</td> <td>電話 5 7 4 4 - 1 3 6 2</td> </tr> </table>		担当課	まちづくり推進部 環境保全課		課長氏名	東平 眞明	電話 5 7 4 4 - 1 3 6 1	担当者名	西川	電話 5 7 4 4 - 1 3 6 2
担当課	まちづくり推進部 環境保全課										
課長氏名	東平 眞明	電話 5 7 4 4 - 1 3 6 1									
担当者名	西川	電話 5 7 4 4 - 1 3 6 2									

<p><b>事業名</b></p>	<p>☺☺☺ 大田区地球温暖化対策地域推進協議会の運営・行動指針の実践</p>
<p><b>予算額</b></p>	<p>6 6 4 万円</p>
<p><b>事業の ねらい</b></p>	<p>協議会は、区民、事業者、学識経験者、関係機関、区が協働で議論し、地域における地球温暖化防止に向けた課題を抽出し、区民一人ひとりの取り組みにつなげるための方策を検討し、低炭素社会を志向した生活習慣へと誘導していきます。</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>1 協議会及び部会の運営 協議会を母体として、その下に専門的な部会を置き、地球温暖化対策のための活動を行います。協議会：年4回 部会：3部会×6回</p> <p>2 行動指針（区民のライフスタイルへの提言）の周知 平成20年度に策定した行動指針を、効果的に周知し行動へつなげるために、子どもたちに働きかけ、家庭へと波及させる手法を協議会で議論し、実施します。</p> <p>3 環境イベントへの参加 環境イベントに参加することで、協議会の活動を広めていきます。</p>
<p><b>問合先</b></p>	<p>担当課 まちづくり推進部 環境保全課 課長氏名 東平 眞明 電話 5 7 4 4 - 1 3 6 1 担当者名 西川 電話 5 7 4 4 - 1 3 6 2</p>

事業名	 <b>河川水質浄化対策</b>
予算額	<b>1 億 2 , 9 1 5 万 円</b>
事業の ねらい	<p>呑川の再生と緑豊かな潤いある水辺空間の創出のために、呑川流域全体の 水質浄化に取り組みます。</p> <p>河川対策では新たな水質浄化に取り組むため、呑川水質改善計画の策定に 必要な調査を実施し、併せて水質浄化システムの研究・開発に着手します。 事業の推進にあたっては地元企業や大学等の専門的な研究機関などと協働し て取り組みます。</p> <p>流域対策では、下水道へ雨水が流入する量を減らすことで河川へ越流する 下水の量を削減するために、透水性舗装や雨水浸透柵の設置に取り組みます。</p>
事業概要	<p>1 河川対策：呑川水質改善計画策定調査委託 3,843 万円 水質浄化効果の高い、新たな対策手法や効率的な実施規模の調査などを 行うとともに、地元企業や大学等の専門機関と協働し、呑川の環境に適する 水質浄化システムの研究・開発に着手します。</p> <p>問合先 まちづくり推進部 まちづくり課 課長 川野 正博 電話 5 7 4 4 - 1 3 3 1 担当 明立 電話 5 7 4 4 - 1 3 0 4</p> <p>2 流域対策：透水性舗装、雨水浸透柵の整備 9,072 万円 呑川流域の雨水が下水道に流入する量を減らし、河川に越流する下水の 量を削減します。</p> <p>大田北地域行政センター管内 対策の概要：透水性舗装、雨水浸透柵整備 問合先 ：大田北地域行政センター まちなみ整備課 課長 室田 勉 電話 5 7 6 4 - 0 6 2 6 担当 石橋 電話 5 7 6 4 - 0 6 3 1</p> <p>大田西地域行政センター管内 対策の概要：透水性舗装、雨水浸透柵整備 問合先 ：大田西地域行政センター まちなみ整備課 課長 菅 三男 電話 3 7 2 2 - 3 1 1 9 担当 馬場 電話 3 7 2 2 - 3 1 1 6</p>

<b>事業名</b> 	<b>緑化の推進（屋上・壁面緑化補助）</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>
<b>予算額</b>	<b>1,125万円</b>	
<b>事業の ねらい</b>	地球温暖化防止、ヒートアイランド現象の緩和及び下水道への雨水流出抑制対策のため、屋上緑化や壁面緑化を推奨・普及します。	
<b>事業概要</b>	<p>区内に住居として使用する建築物で、屋上・バルコニー・外壁を、直射日光遮断の目的で緑化しようとする場合に、その工事費の一部を補助します。</p> <p>1 助成対象者 区内に住居として使用する建築物の所有者個人（区分所有建物を含む）</p> <p>2 助成対象経費 (1)植栽基盤造成費または補助資材の購入・設置費 (2)灌水・排水設備費及び建物の防根に要する経費 (3)樹木・植物等の購入費</p> <p>3 助成額 所要経費の1/2、50万円を上限とします。</p> <p>4 条 件 植栽基盤面積は1㎡以上とすること 年間通して緑が維持できる植栽とすること 最低5年間は維持をすること</p> <p>5 対象外 (1)営利・営業を目的とするもの (2)法令等で屋上緑化等が義務づけられている場合 (3)建築基準法等の法令に違反している建築物に施工しようとする場合</p>	
<b>問合先</b>	担当課 まちづくり推進部 環境保全課	
	課長氏名 東平 眞明	電話 5744 - 1361
	担当者名 中谷	電話 5744 - 1365

【 7 】 産 業 ・ 環 境 ( 10 )

<b>事業名</b>	<b>資源持ち去り防止対策</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>
<b>予算額</b>	<b>7 9 9 万 円</b>	
<b>事業のねらい</b>	大田区が実施している資源回収事業に対して、第三者による持ち去り行為を防止する対策を強化します。	
<b>事業概要</b>	<p>条例を改正し、平成 21 年 4 月 1 日施行で資源を持ち去る者に対して 20 万円の罰金を科す罰則規定を設けました。これにより区職員のパトロールに加え民間委託による早朝パトロールを実施するなど、資源持ち去り防止対策を強化します。</p> <p>民間委託パトロール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区内を巡回します。</li> <li>・ 持ち去り行為を発見した場合、積み込んだ資源を元に戻させ、罰則規定について説明をし、説明用チラシを渡します。</li> <li>・ 持ち去り行為をした車両等の詳細を記録し、大田区へ報告します。</li> </ul>	
<b>問合先</b>	担当課      清掃部   清掃リサイクル課	
	課長氏名      小田川   一雄	電話   5 7 4 4 - 1 6 3 1
	担当者名      浜畑	電話   5 7 4 4 - 1 3 7 4

(8) 国際化推進

【8】国際化推進(1)

事業名	<p>士 (仮称)羽田空港跡地整備計画の策定</p>	新規
予算額	3,500万円(平成22年度債務負担設定)	
事業のねらい	羽田空港跡地のうち第1ゾーンを中心とする区域について、大田区全体の発展につながる具体的な土地利用を検討し、実現に向けた整備計画を策定します。	
事業概要	<p>大田区は、平成20年10月に「羽田空港跡地利用OTA基本プラン」を策定し、第1ゾーンを中心とする跡地の基本的な土地利用の考え方を明らかにしました。</p> <p>(仮称)羽田空港跡地整備計画は、OTA基本プランを基に、具体的な導入機能・施設及び事業手法等を検討し、跡地利用の具体化に向けた整備の方向性を明らかにします。</p> <p>策定期期：平成22年度上期(予定)</p>	
問合せ先	<p>担当課 経営管理部 企画財政課(空港臨海担当)</p> <p>課長氏名 玉川 一二 電話 5744-1648</p> <p>担当者名 斉藤 電話 5744-1650</p>	

【8】国際化推進(2)

事業名	<p>士 (仮称)空港臨海部基本計画の策定</p>
予算額	2,493万円
事業のねらい	羽田空港の再拡張、空港跡地の活用等の周辺環境の変化が将来、地域にもたらす影響を見極め、そこから課題を探り、大田区の発展につなげるために「(仮称)空港臨海部基本計画」を策定します。
事業概要	<p>空港臨海部における土地利用と、道路網や公共交通など円滑な交通ネットワークに焦点をあて、あるべき将来像を明らかにし、整備に向けた行動指針をまとめます。策定にあたっては、区民アンケートを実施するほか、有識者による検討委員会を立ち上げ進めてまいります。</p> <p>策定期期：平成22年3月</p>
問合せ先	<p>担当課 経営管理部 企画財政課(空港臨海担当)</p> <p>課長氏名 大林 弘和 電話 5744-1614</p> <p>担当者名 鈴木 電話 5744-1650</p>

【 8 】国際化推進（ 3 ）

事業名	<b>士</b> (仮称)多文化共生推進プランの策定 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>
予算額	1,171万円
事業のねらい	「国際都市 おおた」に向けて、在住外国人との多文化共生社会に向けた施策を体系的に示したプランを策定し、分野横断的・総合的な施策を推進します。
事業概要	多文化共生実態調査による現状分析結果等を踏まえ、検討委員会で議論を進めるとともに、区民や関係団体の意見交換等を行い、平成 21 年度中に、(仮称)多文化共生推進プランの策定をめざします。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 多文化共生実態調査の実施</li> <li>2 検討委員会による(仮称)多文化共生推進プラン案の策定</li> <li>3 (仮称)多文化共生推進プラン案に対する意見交換会等の開催</li> <li>4 (仮称)多文化共生推進プランの策定</li> <li>5 国際交流ルーム(消費者生活センター 2 階・平成 20 年 7 月開設済み)において外国人相談を試行し、日常的に寄せられる相談内容を分析</li> </ol>
問合先	担当課 区民生活部 区民・国際交流課 課長氏名 木田 早苗 電話 5744-1225 担当者氏名 石井 電話 5744-1227

【 8 】国際化推進（ 4 ）

事業名	<b>士</b> 外国人のための日本語教室の充実
予算額	206万円
事業のねらい	学習者のニーズに対応した日本語教室を実施するため、ボランティア団体と連携した人材育成事業やニーズに対応した学習機会の提供を行います。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日本語教室【入門】 日本語が全く分からない外国人向け日本語教室(日曜 2 時間：10 回コース)を年 3 回、新規に実施します。</li> <li>2 日本語ボランティア養成講座(中級) 基礎講座修了者等のボランティア(中級レベル)に対し、引き続き指導力向上の機会(年 5 回)を設けます。</li> <li>3 学習場所の拡大 大森地区(山王会館)の他に、外国人が多く住む蒲田地区にも日本語教室を開催できる場所を確保します。</li> </ol>
問合先	担当課 区民生活部 区民・国際交流課 課長氏名 木田 早苗 電話 5744-1225 担当者名 石井 電話 5744-1227



【 8 】国際化推進（ 5 ）

<b>事業名</b>	<b>士</b> 日本語指導教室の充実
<b>予算額</b>	3,501万円
<b>事業のねらい</b>	外国人、帰国子女等、日本語の理解が十分でない児童・生徒に日本語指導を行って、学校や地域での生活に適應できるよう支援します。
<b>事業概要</b>	<p>小学校1年～4年生には、在籍校へ日本語指導員を派遣して日本語指導を行います。一方、小学校5・6年生及び中学1年～3年生には、日本語指導教室に通ってもらい、そこで日本語指導を行います。</p> <p>また、平成21年度から、区の通級日本語指導教室に加えて都認可の小学校日本語学級を開設する予定です。</p> <p>1 対象児童・生徒数 110人（指導員派遣 50人、通級指導 60人）</p> <p>2 日本語指導実施時間 年60時間</p> <p>3 都認可日本語学級の開設 平成21年4月、蒲田小学校に開設予定</p>
<b>問合せ先</b>	<p>担当課 教育委員会事務局 指導室</p> <p>課長氏名 鈴村 邦夫 電話 5744-1434</p> <p>担当者名 大泉 電話 5744-1436</p>

【 8 】国際化推進（ 6 ）

<b>事業名</b>	<b>士</b> 英語教員国際化促進事業	新規
<b>予算額</b>	540万円	
<b>事業のねらい</b>	国際化への取り組みとして、小学校の外国語活動研修を支援し、語学指導の充実を図ります。また、中学校では、英語教員自らが英語力向上及び国際理解教育の指導力向上を身に付けていくための自己啓発支援として、TOEIC、英検1級などの検定料を助成します。	
<b>事業概要</b>	<p>1 小学校外国語活動校内研修支援 510万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人による英語指導（ALT）の派遣 全校（60校）2日間</li> <li>・指導用教具 全校（60校）</li> </ul> <p>2 中学校英語教員の英語力向上自己啓発支援 30万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己啓発用検定料補助</li> </ul> <p style="text-align: center;">TOEIC 英検1級・準1級</p>	
<b>問合せ先</b>	<p>担当課 教育委員会事務局 指導室</p> <p>課長氏名 鈴村 邦夫 電話 5744-1434</p> <p>担当者名 大泉 電話 6744-1436</p>	

## 【 8 】国際化推進（ 7 ）

事業名	<b>士</b> 羽田空港国際化記念事業	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>
予算額	<b>3,463万円</b>	
事業のねらい	<p>平成 22 年（2010 年）の羽田空港の再拡張と国際化による来訪者の増加は、地域活性化の起爆剤となります。この機会をとらえ、産業振興やまちづくりと連動した「観光」を推進します。これに向け、平成 21 年度は機運を盛り上げるための事業を実施します。</p>	
事業概要	<p>1 大田観光紹介用として下記の広報物を作成・配布します。</p> <p>(1)パンフレット（多言語対応）</p> <p>(2)海外向け DVD</p> <p>(3)ポスターその他</p> <p>2 平成 22 年（2010 年）の羽田空港国際化に向け、記念のイベントを実施します。</p> <p>(1)いらっしやおおた キックオフ事業</p> <p>(2)ふるさと大使の任命</p>	
問合先	担当課 産業経済部 産業振興課（観光政策担当課長）	
	課長氏名 伊藤 勝久	電話 3733 - 6193
	担当者名 印牧（かねまき）	電話 3733 - 6190

(9) 区政体制

【9】区政体制(1)

<b>事業名</b>	調査研究・企画機能の充実	新規
<b>予算額</b>	624万円	
<b>事業のねらい</b>	地方分権改革の流れの中で、大田区の自治のあり方を見通し、政策研究機能の充実を図るため、大田区政全体に関わる政策課題の調査・研究を専門的に担う研究体制を確立します。	
<b>事業概要</b>	<p>1 調査・研究の課題等</p> <p>(1)自治基本条例などの区政を取り巻く課題、都区のあり方、道州制等の地方分権改革の動きの把握、区の政策課題の調査・研究</p> <p>(2)大田区の行政情報や都等、他自治体の政策状況の把握・分析</p> <p>(3)大学、民間機関等との連携のあり方の検討</p> <p>2 予算</p> <p>(1)研究者等の派遣経費 50万円</p> <p>(2)調査委託経費 500万円</p> <p>(3)その他事務経費 74万円</p>	
<b>問合先</b>	担当課 経営管理部 企画財政課(計画管理担当課長)	
	課長氏名 鴨志田 隆	電話 5744-1127
	担当者名 宮坂	電話 5744-1122

【 9 】 区政体制（ 2 ）

<b>事業名</b>	大田区統合型地理情報システム（GIS）構築
<b>予算額</b>	8,971万円
<b>事業の ねらい</b>	各部署が取り扱っている様々な情報を、相互に利用することによって、業務の効率化・高度化を推進し、区民サービスの向上を図ります。 区民に向けて、地図を使ってわかりやすく情報公開するために、道路図や防災計画等の区政に関する情報の整備を進めます。 施策効果や実施後の評価を地図上で視覚的に表現することによって、施策立案機能を拡充します。
<b>事業概要</b>	平成 20 年度策定「大田区統合型地理情報システム基本計画」に基づく事業 1 システムの概要 防災マップや統計調査結果等、各部署が業務で取扱っている情報を、地図上の地区道路や施設等の図と連携させ、地図情報を基盤として、庁内の様々な情報を相互に利活用するシステム 2 システム構築スケジュール 平成 21 年 4 月～システム開発・機器設備設定 平成 22 年 4 月～庁内用統合型地理情報システム（GIS）稼働
<b>問合せ先</b>	担当課 経営管理部 情報システム課
	課長氏名 伊東 博巳 電話 5764-0611
	担当者名 佐藤 電話 5764-0612

【 9 】 区政体制（ 3 ）

<b>事業名</b>	組織改正及び本庁舎窓口再配置に伴う庁舎内移転
<b>予算額</b>	1億3,761万円
<b>事業の ねらい</b>	基本構想及び基本計画を着実に推進するために新しい組織体制を整えるとともに、本庁舎の1階窓口の混雑緩和・窓口の迅速性・わかりやすさ・プライバシー保護等を図るために窓口再配置を実施します。
<b>事業概要</b>	1 平成 21 年 5 月の連休中に本庁舎の窓口の再配置を行います。 (1) 1 階の窓口を機能的に配置し、迅速かつ効率的な窓口をめざします。 (2) 高齢者・子ども・課税・国民健康保険など区民の方が多く利用する窓口は、低層階に配置するとともに待合スペースの拡大を図ります。 2 区政を効果的・効率的に運営できる体制の実現のため、平成 21 年 4 月に組織改正を行います。 3 窓口の再配置や組織改正を機に、国際化も視野にいれた庁舎案内（4 地域行政センター含む）、部課名、誘導サイン等のサイン整備を実施します。
<b>問合せ先</b>	担当課 経営管理部 企画財政課（行政経営担当課長）
	課長氏名 荒井 昭二 電話 5744-1128
	担当者名 内山 電話 5744-1654



